

和歌山の水産

平成30年



和歌山県
農林水産部 水産局

本県水産業のあらまし

和歌山県は、我が国最大の半島である紀伊半島の西部に位置し、約 651 k m に及ぶリアス式海岸状の地形を有し、温暖な気候を利用して、水産業のほか農林業など一次産業を主体として栄えた地域です。

本県の海域は内海性の瀬戸内海と外洋性の太平洋に二分され、それぞれの海域特性に応じて各種漁業が営まれています。瀬戸内海海域では、タチウオやエビ類などを対象とした小型底びき網漁業、シラス、イカ類を対象とした機船船びき網漁業のほか、マダイやアジ類、サバ類を対象とした一本釣漁業等が営まれています。一方太平洋海域は、本州最南端の串本町沖合海域を流れる黒潮本流の離接岸に強い影響を受け、カツオやマグロ類を対象としたひき縄釣漁業、はえ縄漁業、イサキやマダイ、ブリ類等を対象とした一本釣漁業のほかアジ類やサバ類を対象としたまき網漁業、定置網漁業、棒受網漁業、イセエビや磯魚を対象とした刺網漁業等種々の漁業が営まれています。

内水面においては紀の川から熊野川まで豊かな清流に恵まれ、アユやアマゴ等の遊漁がおこなわれており、毎年県内外から多くの釣客が訪れています。また、紀の川、有田川、日高川及び富田川周辺地区では、これらの清流の伏流水を利用してアユ等の養殖業が営まれています。

近年の水産業は全国的に厳しい状況にあります。本県においては、平成38年度を目標とする「和歌山県長期総合計画」を平成29年度に策定し、水産関係では「時代の変化に対応できる収益性の高い水産業」の実現をめざして、「資源管理対策の推進」、「収益性の向上に向けた経営構造改革」、「経営の多角化」、「担い手の確保・育成」に取り組んでいます。

具体的には、公的規制と漁業者による自主的な取組の双方を組み合わせた資源管理の推進、イサキ・マダイ・アワビ等の種苗放流、藻場回復等の磯根漁場の再生等により資源管理対策を推進します。また、漁業複合経営グループの創出支援や、新たな養殖魚種の開発による養殖業の推進、県産魚のブランド化や販路拡大の支援等により経営構造の改革を進めます。さらに、観光業と連携したブルーツーリズムの推進により経営の多角化を図るほか、新規就業者の確保や中核的な役割を担う人材を育成します。

小誌は本県の水産業の現状を紹介したもので、水産関係者をはじめ各方面の方々にご活用頂ければ幸いに存じます。

[資料]

平成28年漁業・養殖業生産統計年報

2013漁業センサス

農林水産部水産局業務資料

県土整備部港湾空港局港湾漁港整備課業務資料

[表中に使用した符号]

ーは、事実のないもの

χは、秘密保護のため統計数値を公表しないもの

…は、事実不詳又は調査を欠くもの

表紙写真 平成29年3月にオープンした湊浦漁協食堂(和歌山南漁業協同組合湊浦支所)

目 次

I	和歌山県水産業の概要	
1	和歌山県漁業の全国に占める位置	1
	(1) 漁業生産構造	1
	(2) 生産量・産出額の占める割合	1
	(3) 生産量・産出額の順位	2
2	漁業生産構造	3
	(1) 漁業経営体	4
	(2) 漁業世帯・漁業就業者	5
	(3) 漁船	6
	(4) 漁港	6
	(5) 漁業権免許状況	6
	(6) 漁業許可状況	7
3	漁業生産	9
	(1) 漁業・養殖業部門別生産量	10
	(2) 主要海面漁業・養殖業種類別生産量	10
	(3) 海面漁業魚種別漁獲量	11
	(4) 海面養殖業収獲量	16
	(5) 内水面漁業・養殖業生産量	17
	(6) 漁業産出額	18
4	水産加工	22
II	漁業振興施策	25
	(1) 磯根漁場再生事業	26
	(2) 漁業経営構造改善事業	27
	(3) 水産基盤整備事業(漁場整備)	27
	(4) 水産基盤整備事業等(漁港整備)	29
	(5) 栽培漁業推進対策事業	30
	(6) 内水面漁業振興対策事業	31
	(7) 金融対策事業	32
	(8) プレミア和歌山認定品	33
	(9) 魚食普及・漁業体験交流活動	34
III	組織等	35
	(1) 和歌山県水産行政機構	35
	(2) 水産関係予算	36
	(3) 水産団体	37

I 和歌山県水産業の概要

1 和歌山県漁業の全国に占める位置（平成28年）

海面及び内水面漁業の生産量は、平成27年に比べ994トン(4%)減少して25,750トンになり、全国 29位であった。魚種別漁獲量で全国的に上位を占めている種類は、タチウオが990トンとなり全国の14%を占め2位、イセエビが147トンとなり全国の13%を占め3位に、また、ムロアジ類が3,239トンで全国の12%を占め3位になっている。また、海産ほ乳類は145トンと全国の29%を占め1位となっている。ほか、イサキ、シラス、チダイ・キダイが10位以内に入っている。養殖業の生産量ではクロマグロが796トンで全国の6%を占め5位、マダイが1,527トンで全国の2%を占め6位であった。また、内水面養殖アユは1,039トンで全国の20%を占め2位であった。

海面漁業の産出額は6,500万円(1%)増加して94億1,600万円 で全国25位、海面養殖業の産出額は6億4,500万円(10%)減少して60億3,600万円 で全国19位であった。海面漁業・養殖業の合計の産出額は5億8,000万円(4%)減少して154億5,200万円になり、全国29位であった。

(1) 漁業生産構造

項 目	単 位	和 歌 山 県 (A)	全 国 (B)	(A)／(B) %
漁 業 経 営 体	経営体	2,033	94,507	2.2
漁 業 就 業 者 数	人	2,907	180,985	1.6
自 営 漁 業 就 業 者 数	人	1,979	109,247	1.8
漁 業 雇 わ れ 就 業 者 数	人	928	71,738	1.3
使 用 漁 船 隻 数	隻	2,892	152,998	1.9

＊ 2013漁業センサスより

(2) 生産量・産出額の占める割合

(生産量：t 産出額：百万円)

項 目			和 歌 山 県 (A)	全 国 (B)	(A)／(B) %
生 産 量	海 面	漁 業	22, 170	3, 263, 618	0. 7
		養殖業	2, 522	1, 032, 507	0. 2
		小計	24, 692	4, 296, 125	0. 6
	内水面	漁 業	4	27, 937	0. 01
		養殖業	1, 054	35, 198	3. 0
		小計	1, 058	63, 135	1. 7
	合 計		25, 750	4, 688, 274	0. 5
産 出 額	海 面	漁 業	9, 416	961, 915	1. 0
		養殖業	6, 036	509, 724	1. 2
	合 計		15, 452	1, 471, 638	1. 0

＊ 平成28年漁業・養殖業生産統計(平成30年5月現在)より

＊ 捕鯨業を除く

(3) 生産量・産出額の順位

平成28年 漁業総生産量および海面漁業産出額の全国順位

(生産量：t 産出額：百万円)

順 位			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
項 目													
総生産量	海 面	合 計	北海道 861,203	長崎 305,959	宮城 247,737	青森 227,916	三重 196,746	静岡 185,665	愛媛 151,681	鹿児島 125,834	兵庫 125,518	千葉 123,102	31位 和歌山 24,692
		漁 業	北海道 749,912	長崎 286,490	茨城 244,372	静岡 183,378	三重 170,426	宮城 163,191	千葉 115,158	島根 109,353	青森 107,003	宮崎 101,748	27位 和歌山 22,170
		養殖業	青森 120,913	北海道 111,291	広島 99,695	宮城 84,546	佐賀 76,383	兵庫 69,657	愛媛 69,336	熊本 58,725	鹿児島 52,092	福岡 46,566	23位 和歌山 2,522
	内水面	漁 業	北海道 10,104	青森 5,193	島根 4,241	茨城 1,881	岩手 651	新潟 484	東京 419	神奈川 416	宮城 380	岐阜 312	35位 和歌山 4
		養殖業	鹿児島 8,074	愛知 6,127	宮崎 3,945	静岡 3,112	長野 1,654	岐阜 1,356	福島 1,340	茨城 1,231	和歌山 1,054	山梨 959	9位 和歌山 1,054
産出額	海 面	合 計	北海道 300,014	長崎 97,422	愛媛 91,287	鹿児島 76,249	宮城 75,985	青森 68,184	静岡 56,756	兵庫 51,120	三重 50,698	高知 46,135	29位 和歌山 15,452
		漁 業	北海道 249,394	長崎 64,441	静岡 54,675	宮城 52,651	青森 42,004	三重 30,593	兵庫 30,179	岩手 27,203	高知 26,178	愛媛 25,819	25位 和歌山 9,416
		養殖業	愛媛 65,468	鹿児島 54,790	北海道 50,620	熊本 35,940	長崎 32,981	佐賀 28,230	青森 26,180	大分 23,862	宮城 23,335	兵庫 20,941	19位 和歌山 6,036

注：生産量のうち海面養殖業及び合計については茨城県・東京都が、内水面漁業については福井県・山梨県・滋賀県・鹿児島県が、内水面養殖業については大阪府・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。また、生産額のうち海面漁業及び海面養殖業については山形県・茨城県・東京都が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：生産量・産出額は共に都道府県の積み上げ値であり、捕鯨業は除く。

平成28年 全国10位以内に入る主な漁業種類

(単位：t)

区 分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
近海まぐろ はえ縄	42,100	宮 城	高 知	宮 崎	沖 縄	大 分	三 重	和 歌 山			
		10,191	9,942	8,856	6,501	2,729	1,105	304			
ひき縄釣	13,401	高 知	沖 縄	長 崎	宮 崎	福 岡	兵 庫	三 重	千 葉	和 歌 山	鹿 児 島
		3,745	2,141	1,327	921	623	620	581	501	489	475

平成28年 全国10位以内に入る主な魚種

(単位：t)

区 分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
た ち う お	7,188	愛 媛 1,257	和 歌 山 990	広 島 639	大 分 594	徳 島 423	長 崎 360	鹿児島 327	千 葉 284	宮 崎 252	熊 本 248
い せ え び	1,119	三 重 247	千 葉 180	和 歌 山 147	静 岡 128	徳 島 70	長 崎 60	宮 崎 57	鹿児島 50	東 京 39	高 知 35
むろあじ類	27,105	宮 崎 8,459	鹿児島 4,565	和 歌 山 3,239	長 崎 2,209	大 分 1,632	高 知 1,554	愛 媛 1,509	兵 庫 1,496	静 岡 833	三 重 393
い さ き	3,938	長 崎 1,180	山 口 384	三 重 354	福 岡 308	島 根 227	和 歌 山 215	高 知 211	愛 媛 150	熊 本 137	千 葉 130
し ら す	63,180	兵 庫 12,516	静 岡 8,905	愛 知 8,445	大 分 4,093	大 阪 3,859	愛 媛 3,664	鹿児島 3,438	和 歌 山 3,162	徳 島 3,037	宮 崎 2,217
ちだい・きだい	6,413	長 崎 2,253	島 根 948	山 口 802	福 岡 477	千 葉 342	鹿児島 217	石 川 154	和 歌 山 145	高 知 130	熊 本 115
海産ほ乳類	509	和 歌 山 145	岩 手 109	石 川 44	北海道 37	高 知 30	長 崎 23	青 森 16	富 山 15	宮 城 14	京 都 12
養殖くろまぐろ	13,413	長 崎 4,414	鹿児島 3,016	高 知 1,340	愛 媛 812	和 歌 山 796	三 重 734	大 分 704			
養殖まだい	66,965	愛 媛 38,568	熊 本 10,254	高 知 4,985	三 重 4,955	長 崎 2,554	和 歌 山 1,527	鹿児島 958	静 岡 679	宮 崎 590	香 川 515
内水面 養殖あゆ	5,183	愛 知 1,182	和 歌 山 1,039	岐 阜 882	滋 賀 504	栃 木 330	徳 島 274	宮 崎 248	静 岡 165	熊 本 158	大 分 125

注：養殖まだいについては、千葉県・東京都・大阪府・兵庫県・山梨県・徳島県・福岡県・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：養殖くろまぐろについては、京都府・山梨県・熊本県・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：内水面養殖あゆについては、北海道・青森県・宮城県・福島県・東京都・新潟県・富山県・福井県・兵庫県・奈良県・鳥取県・島根県・岡山県・広島県・愛媛県・高知県・福岡県が秘密保護のため順位に含まれていない。

2 漁業生産構造

(1) 漁業経営体

平成25年の海面漁業経営体数は2,033経営体で、前回調査(平成20年(2008年漁業センサス))に比べて、480経営体(19%)減少した。経営組織別では、個人経営体は1,976経営体、団体経営体は57経営体で、前回調査に比べそれぞれ18%、48%減少した。

主とする漁業種類では、「釣」は990経営体(構成比49%)で最も多く、次いで「刺網」は411経営体(構成比20%)となっており、いずれも前回調査に比べ約20%減少している。また、減少率では、まき網(41%減少して10経営体)、まだい養殖(59%減少して11経営体)などが顕著である。まぐろ養殖では2経営体増加して4経営体となっている。

階層別では、動力漁船3トン未満階層が821経営体(構成比40%)、3～5トン階層が470経営体(構成比23%)であり、前回調査に比べそれぞれ25%、14%減少した。

10年間(平成15年と平成25年)の対比では、全体で1,005経営体(34%)減少している。

(2) 漁業就業者

平成25年の漁業就業者数は2,907人で、前回調査に比べ1,015人(26%)減少した。男子は889人(24%)減少して2,814人になった。60歳以上の男子漁業就業者は409人(20%)減少して1,613人になり、男子漁業就業者に占める構成比率は平成13年の63%をピークに減少しているが、依然として半数以上の57%であり、漁業者の減少及び高齢化を顕著に示している。

10年間(平成15年と平成25年)の対比では、1,761人(38%)減少している。

(3) 漁 船

登録動力漁船隻数は、漁業経営体数の減少に伴い、10年間(平成20年と29年の対比)に一本釣漁船が516隻(15%)、刺網が234隻(31%)、敷網が60隻(41%)、採介藻が30隻(20%)減少するなど、合計で1,160隻(20%)減少し、4,648隻になった。

平成28年末から平成29年末までの1年間では、一本釣が92隻(3%)、刺網が23隻(4%)減少するなど、全体として144隻(3%)減少している。

(4) 漁 港

県内の漁業地区に94漁港があり、その内訳は第4種漁港2港、第3種漁港4港、第2種漁港11港、第1種漁港77港である。

(5) 漁業権免許状況

海面には地先共同漁業権42件、つきいそ漁業権87件等の共同漁業権が135件、定置漁業権が11件、区画漁業権が128件、合計274件の漁業権が免許されている。

内水面には主にアユ、アマゴの第五種共同漁業権が10河川水系で23件が免許されている。

(6) 漁業許可状況

ア 知事許可漁業

小型機船底びき網漁業187件、機船船びき網漁業176件、敷網漁業229件、固定式刺網漁業640件等合計1,743件の漁業許可がされており、瀬戸内海区では底びき網漁業、船びき網漁業が、太平洋区では刺網漁業、敷網漁業が多い。

イ 大臣許可漁業

近海かつお・まぐろ漁業4件、小型捕鯨業2件、合計6件の許認可を受けているほか、沿岸まぐろはえ縄漁業が6件届出により操業している。

(1) 漁業経営体

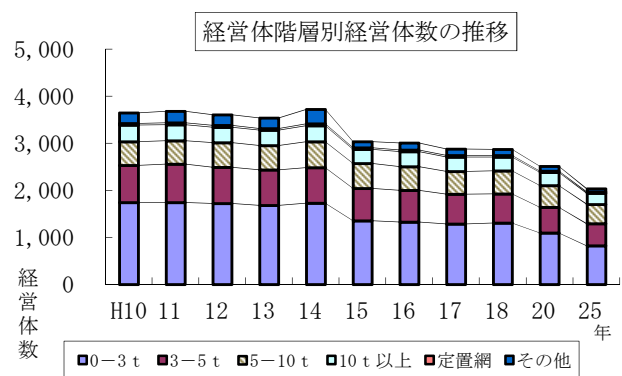
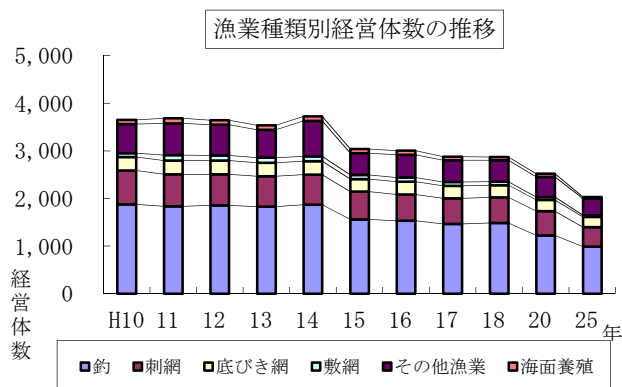
区分	年次	H10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	25
経営体階層別	漁船非使用	118	130	128	108	194	47	51	43	47	35	32
	無動力	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
	動力	0-3トン	1,745	1,743	1,722	1,681	1,729	1,356	1,325	1,286	1,307	1,096
		3-5トン	786	818	788	755	752	689	679	630	620	547
		5-10トン	505	495	525	519	552	531	499	485	491	462
	船	10トン以上	355	339	324	324	344	294	320	309	292	279
	大型定置	6	8	8	9	9	9	9	9	8	8	6
	小型定置	29	31	31	29	29	24	24	25	24	20	20
	地びき網	17	13	7	16	18	6	12	15	11	—	—
	浅海養殖	89	103	93	96	94	82	87	77	69	65	37
経営組織別	計	3,651	3,680	3,626	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033
	個人経営	3,510	3,519	3,478	3,377	3,564	2,911	2,854	2,738	2,733	2,403	1,976
	漁業協同組合	9	5	7	9	9	8	9	8	8	4	4
	漁業生産組合	10	17	9	8	8	6	6	5	6	4	3
	共同経営	81	100	111	104	101	68	92	84	85	64	26
	会社経営	37	35	34	35	35	40	40	39	33	36	24
	その他	4	4	4	4	4	5	5	5	4	2	—
主要漁業種別	計	3,651	3,680	3,643	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033
	近海捕鯨	2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2
	小型底びき網	288	291	287	283	282	265	269	262	252	236	210
	まき網	17	19	20	17	20	19	19	18	18	17	10
	刺網	708	672	654	637	632	581	549	536	540	514	411
	釣	1,877	1,834	1,853	1,827	1,867	1,562	1,535	1,468	1,486	1,223	990
	まぐろ延縄	45	43	35	37	39	27	30	26	23	19	15
	その他の延縄	61	40	47	44	45	44	44	42	46	50	45
	大型定置網	6	8	8	9	9	9	9	9	8	8	6
	小型定置網	29	31	31	29	29	24	24	25	24	20	20
	敷網	80	114	113	108	106	85	88	80	76	59	40
	地びき網	17	13	12	16	18	6	12	15	11	—	—
	船びき網	109	126	131	117	122	97	108	105	97	81	72
	採貝	207	275	243	218	258	165	165	150	150	178	138
	採藻	45	61	62	49	142	19	13	12	13	—	—
	その他漁業	70	49	48	48	56	51	52	52	54	42	37
	真珠養殖	3	3	3	3	3	2	2	1	1	1	—
	ぶり養殖	5	8	7	6	7	6	6	6	6	3	2
	まだい養殖	49	48	48	48	44	42	44	43	34	27	11
	のり類養殖	11	9	9	8	9	6	4	3	1	6	—
	わかめ類養殖	6	17	14	14	14	10	14	13	14	17	15
	その他養殖	16	18	16	17	17	16	17	11	13	11	9
	計	3,651	3,680	3,643	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033

※平成20年(2008年漁業センサス)以降、経営組織別のその他に官公庁・学校など試験研究機関は含まれていない

※平成20年(2008年漁業センサス)以降、敷網と地びき網はその他網漁業に含まれる

※平成19年以降の漁業経営体については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている

※平成14年のみ海上作業従事日数30日未満を含む

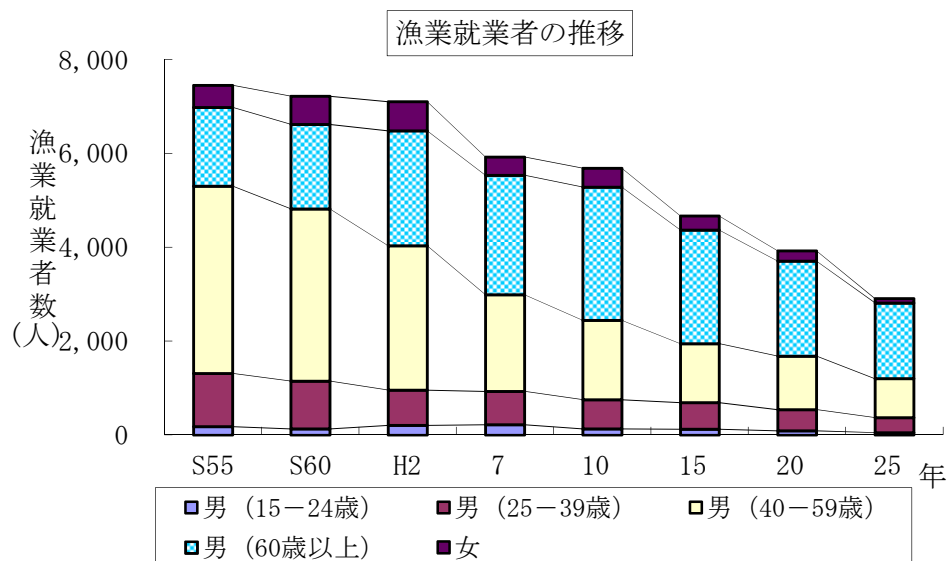


(2) 漁業世帯・漁業就業者

年 次		S60	H2	7	10	11	12	13	14	15	20	25		
世帯数	個人漁業経営体	4,300	4,170	3,830	3,510	3,520	3,480	3,440	3,440	2,911				
	漁業従事者世帯	1,930	1,860	1,210	1,401	1,320	1,300	1,290	1,290	1,143				
	合 計	6,230	6,030	5,040	4,911	4,840	4,780	4,730	4,730	4,054				
世帯員数	男	14 歳 以 下	2,900	890	1,100	864	930	790	760	830	701	346	240	
		15 歳 以 上	9,310	6,510	7,230	6,868	6,730	6,810	6,790	6,660	5,512	3,364	2,739	
		小 計	11,300	7,400	8,330	7,732	7,660	7,600	7,550	7,490	6,213	3,710	2,979	
	女	14 歳 以 下	1,750	1,030	1,290	876	930	800	910	1,060	660	320	214	
		15 歳 以 上	9,320	6,280	6,920	6,691	6,560	6,650	6,530	6,330	5,110	3,403	2,349	
		小 計	11,070	7,310	8,200	7,567	7,490	7,450	7,440	7,390	5,770	3,364	2,563	
	合 計		22,370	14,710	16,530	15,299	15,150	15,020	14,960	14,880	11,983	7,113	5,542	
	漁業就業者数	男	15 - 24 歳	130	210	220	130	120	110	110	90	127	88	51
			25 - 39 歳	1,020	750	710	620	660	580	520	560	565	454	322
40 - 59 歳			3,670	3,070	2,060	1,693	1,450	1,310	1,280	1,350	1,251	1,139	828	
60歳以上			1,800	2,450	2,540	2,835	3,100	3,230	3,290	3,190	2,423	2,022	1,613	
(男に占める割合%)			(27.2)	(37.8)	(45.8)	(53.7)	(58.2)	(61.9)	(63.3)	(61.5)	(55.5)	(54.6)	(57.3)	
小 計			6,620	6,480	5,540	5,278	5,330	5,220	5,200	5,190	4,366	3,703	2,814	
女		600	620	390	404	360	360	320	310	302	219	93		
合 計		7,220	7,100	5,930	5,682	5,690	5,580	5,520	5,500	4,668	3,922	2,907		

※平成16年以降、世帯数の調査は実施されていない。

※平成16年以降の漁業就業者数については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている。



(3) 漁 船（平成30年12月末現在）

ア 漁業種類別動力漁船隻数

区分\年次	H20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
採 介 藻	152	151	149	141	135	121	122	122	120	122
定 置 網	91	89	90	91	91	84	80	80	77	75
一 本 釣	3,509	3,452	3,443	3,385	3,328	3,312	3,229	3,166	3,085	2,993
は え な わ	14	15	15	15	13	14	14	14	12	12
刺 網	751	726	695	680	659	603	590	560	540	517
ま き 網	25	24	24	24	23	20	22	22	18	19
まき網附属船	85	75	68	66	62	60	56	57	58	54
敷 網	147	144	135	134	129	114	104	103	96	87
底 び き 網	263	260	259	255	250	237	232	201	186	185
ひ き 網	266	270	264	251	226	211	202	192	192	188
かつおまぐろ	20	18	17	16	15	14	13	12	6	6
捕 鯨	4	5	6	6	6	9	9	9	9	9
官 公 庁 船	38	39	37	37	38	44	45	48	49	48
運 搬 船	140	136	130	125	114	111	109	105	98	96
雑 漁 業	303	300	304	303	295	260	253	251	246	237
合 計	5,808	5,704	5,636	5,529	5,384	5,214	5,080	4,942	4,792	4,648

イ トン数階層別・機関種類別動力漁船隻数

年 次			H28	29
区 分				
無 動 力			68	64
動 力 階 層 別	ト ン 数	0－3 t	3,031	2,938
		3－5 t	825	796
		5－10 t	713	695
		10－20 t	215	212
		20－30 t	0	0
		30－50 t	6	5
		50－100 t	1	1
		100 t 以上	1	1
		小 計	4,792	4,648
	機 関 種 類 別	ジーゼル	3,188	3,071
		電気点火	1,604	1,577
		小 計	4,792	4,648
合 計 隻 数			4,860	4,712
合 計 ト ン 数			15,972	15,386
合 計 馬 力 数			351,060	347,705

(4) 漁 港（平成29年）

港種別漁港数

第 1 種	第 2 種	第 3 種	第 4 種	合 計
77	11	4	2	94

(5) 漁業権免許状況（平成30年3月末現在）

ア 海 面

種 類	共 同				定 置
内 容	地 先	つきいそ	飼 付	計	
件 数	42	87	6	135	11

種 類	特 定 区 画										合 計
内 容	のり	わかめ	ひろめ	かき	ひおうぎ	真珠母貝	魚 類	くろまぐろ	あわび地蒔	計	
件 数	1	36	31	5	5	1	44	4	1	128	274

イ 内 水 面

第五種共同漁業権 23件（あゆ、あまご、こい、うなぎ、もくずがに）

(6) 漁業許可状況

ア 知事許可漁業

(平成30年4月1日現在)

海 区			瀬 戸 内 海 区					太 平 洋 区					計	
郡 市			和歌山市	海南市	有田市	有田郡	日 高 郡	御坊市	田辺市	西牟婁郡	新宮市	東牟婁郡		
漁業種類	瀬戸内海及び外海		48	6	106	18	3	—	—	—	—	—	181	
	外 海		—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	4	
	餌 び き		—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	2	
船 び き	瀬 戸 内 海		16	10	40	42	4	—	—	—	—	—	112	
	外 海		—	—	—	—	—	6	—	16	—	4	26	
	さ よ り		4	12	—	16	—	—	—	6	—	—	38	
ま き 網	中型	1 そ う	—	—	—	—	—	6	—	1	—	1	2	10
		2 そ う	—	—	—	—	2	—	2	4	—	—	—	8
	小型	1 そ う	—	—	—	—	—	—	—	3	—	1	—	4
		2 そ う	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	こ の し ろ		4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
小 型 定 置 網			1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	
ご ち 網			—	—	—	—	6	—	—	—	—	—	6	
敷 網	さ ん ま		—	—	—	—	—	4	—	—	1	1	39	45
	あ じ ・ さ ば		—	—	—	—	—	77	9	6	6	—	86	184
い か 玉			4	3	—	4	21	2	—	—	—	—	34	
流し網（さんま）			—	—	—	—	—	—	—	—	1	9	10	
固 定 式 刺 網	磯 建		—	—	—	—	8	110	43	19	26	—	93	299
	え び 刺		—	—	—	—	29	—	—	—	25	—	113	167
	底 刺		—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	19	20
	磯 建 ・ 底 刺		—	—	—	—	—	—	—	—	25	—	—	25
	磯 建 ・ 建 網		—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	5
	えび刺・底刺		—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	2
えび刺・磯建			—	—	—	—	—	—	—	—	—	122	122	
そ の 他 の 刺 網	磯 打		—	—	—	—	20	31	—	27	100	—	151	329
	このしろ・ぼら刺		—	—	—	19	—	—	5	—	—	—	—	24
	あ じ 囲 刺		—	—	7	—	—	—	—	—	—	—	—	7
	あおりいか刺		—	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	4
い る か 突 棒			—	—	—	—	—	—	—	—	11	57	68	
鯨 類 追 込 網			—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	
さ ん ご			—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	
合 計			77	31	153	103	93	237	59	86	190	21	693	1743



刺網からのいせえび取り外し作業（串本町古座）

イ 大臣許可漁業等

(平成30年3月末現在)

市町名 区 分			由良町	みなべ町	田辺市	串本町	太地町	那智勝浦町	計	備 考
かつお まぐろ 漁業	遠 洋		—	—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	—	
	近 海	新近海	—	—	—	—	—	—	—	
		新小型	1	1	1	1	—	—	4	許可
		小 計	1	1	1	1	—	—	4	〃
	合 計		1	1	1	1	—	—	4	〃
小 型 捕 鯨 業			—	—	—	—	2	—	2	〃
沿岸まぐろはえ縄漁業			1	2	1	1	—	1	6	届出



底びき網漁業



船びき網漁業



定置網漁業

3 漁業生産(平成28年)

(1) 漁業・養殖業生産量

平成28年の海面漁業・養殖業生産量は24,692トンで、前年に比べ1,054トン(4%)減少した。
 漁業種類別では船びき網で1,349トン(75%)、大型定置網で201トン(8%)増加した一方で、中・小型まき網で1,678トン(14%)、海面養殖業で323トン(11%)減少したことなどによる。
 魚種別では、シラスが1,368トン(76%)、ムロアジ類が943トン(41%)、マイワシが268トン(15%)、タチウオが262トン(36%)増加した一方で、サバ類が1,928トン(36%)、ウルメイワシが766トン(36%)、マアジが256トン(18%)減少したことなどによる。
 平成28年の内水面漁業・養殖業生産量は1,058トンで、前年に比べ60トン(6%)増加した。

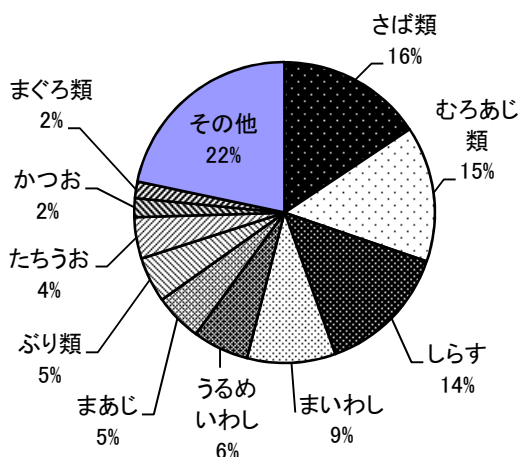
項 目	平成28年	27年	対前年差	単位：t 対前年増減率
				%
漁業・養殖業合計	25,750	26,744	△ 994	△ 3.7
海面漁業・養殖業計	24,692	25,746	△ 1,054	△ 4.1
海面漁業	22,170	22,901	△ 731	△ 3.2
海面養殖業	2,522	2,845	△ 323	△ 11.4
内水面漁業・養殖業	1,058	998	60	6.0
内水面漁業	4	7	△ 3	△ 42.9
内水面養殖業	1,054	991	63	6.4

(2) 漁業・養殖業産出額(海面)

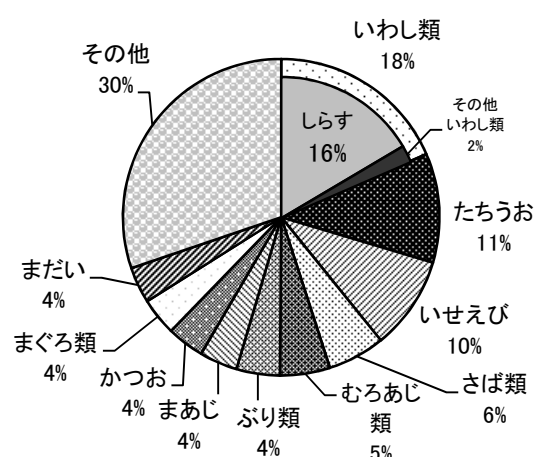
平成28年の海面漁業・養殖業産出額は154億5,200万円で、前年に比べ5億8,000万円(4%)減少した。
 魚種別にみると、タチウオが3億1,100万円(42%)、シラスが3億800万円(25%)増加した一方で、サバ類が1億7,600万円(24%)、養殖クロマグロが9億4,100万円(24%)減少したことなどによる。

項 目	平成28年	27年	対前年差	単位：百万円 対前年増減率
				%
海面漁業・養殖業計	15,452	16,032	△ 580	△ 3.6
海面漁業	9,416	9,351	65	0.7
海面養殖業	6,036	6,681	△ 645	△ 9.7

海面漁業魚種別漁獲量の構成比 (H28)



海面漁業魚種別産出額の構成比 (H28)



(1) 漁業・養殖業部門別生産量

(単位：t)

年次・海区	合 計	海 面					内 水 面 漁 業 ・ 養 殖 業
		計	遠洋漁業	沖合漁業	沿岸漁業	養 殖 業	
全 国 H28	4,359,260	4,296,125	333,861	1,936,115	993,643	1,032,507	63,135
19	39,023	37,953		34,001		3,952	1,070
20	38,427	37,157		33,154		4,003	1,270
21	31,529	30,429		27,323		3,106	1,100
22	32,738	31,584		28,598		2,986	1,154
23	31,305	30,231		28,361		1,871	1,074
24	27,409	26,445		24,896		1,549	964
25	26,372	25,391		23,638		1,753	981
26	26,010	25,000		22,356		2,644	1,010
27	26,744	25,746		22,901		2,845	998
28	25,750	24,692		22,170		2,522	1,058
瀬戸内海区	－	8,519		8,431		88	－
太平洋南区	－	16,173		13,739		2,434	－

※漁船漁業には、漁船非使用漁業を含む。

※平成19年調査より稼働量調査が一部漁業に限定されたため、都道府県別の部門別生産量の把握はなし。

(2) 主要海面漁業・養殖業種類別生産量

(単位：t)

年次	H19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
漁業種類										
合 計	37,953	37,157	30,429	31,584	30,231	26,445	25,391	25,000	25,746	24,692
海 面 漁 業 計	34,001	33,154	27,323	28,598	28,361	24,896	23,638	22,356	22,901	22,170
小型底びき網	3,283	3,624	2,940	2,364	2,747	2,894	2,520	2,707	2,543	2,482
船 び き 網	2,039	2,318	1,703	2,277	2,931	2,882	2,449	2,342	1,810	3,159
中・小型まき網	16,791	15,476	11,852	13,891	13,276	9,772	9,991	9,474	11,672	9,994
刺 網	566	526	612	599	441	425	395	445	378	387
敷 網	χ	χ	χ	χ	73	13	70	χ	χ	χ
大型定置網	2,488	2,610	2,221	2,667	2,762	2,623	2,688	2,840	2,567	2,768
小型定置網	861	1,040	767	756	852	757	639	χ	640	651
その他の網漁業	1,854	1,941	1,248	1,109	979	943	750	786	734	415
近海まぐろはえ縄	χ	χ	χ	157	101	65	55	229	244	304
沿岸まぐろはえ縄	χ	χ	980	745	770	728	625	296	221	χ
その他のはえ縄	161	185	152	173	175	176	171	154	χ	197
沿岸かつお一本釣	249	393	641	χ	395	270	350	187	61	χ
沿岸いか釣	178	147	60	38	102	82	52	35	16	16
ひ き 縄 釣	1,310	1,755	1,710	2,030	880	1,735	1,196	402	422	489
その他の釣	1,081	987	995	775	818	726	619	604	618	586
採 貝 ・ 採 藻	810	719	731	278	748	452	764	797	533	418
その他の漁業	477	372	459	253	312	354	305	241	233	207
海 面 養 殖 業 計	3,952	4,003	3,106	2,986	1,871	1,549	1,753	2,644	2,845	2,522
ぶ り 類	476	295	223	248	108	42	44	51	59	43
ま だ い	2,752	2,904	2,079	1,827	1,221	1,175	1,257	1,496	1,561	1,527
くろまぐろ	...	...	...	...	...	89	203	867	1,045	796
その他の魚類	530	613	628	709	402	100	110	111	106	92
貝 類	χ	χ	χ	50	43	44	30	22	13	10
くるまえび	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ
海 藻 類	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ

(3) 海面漁業魚種別漁獲量

(単位：t)

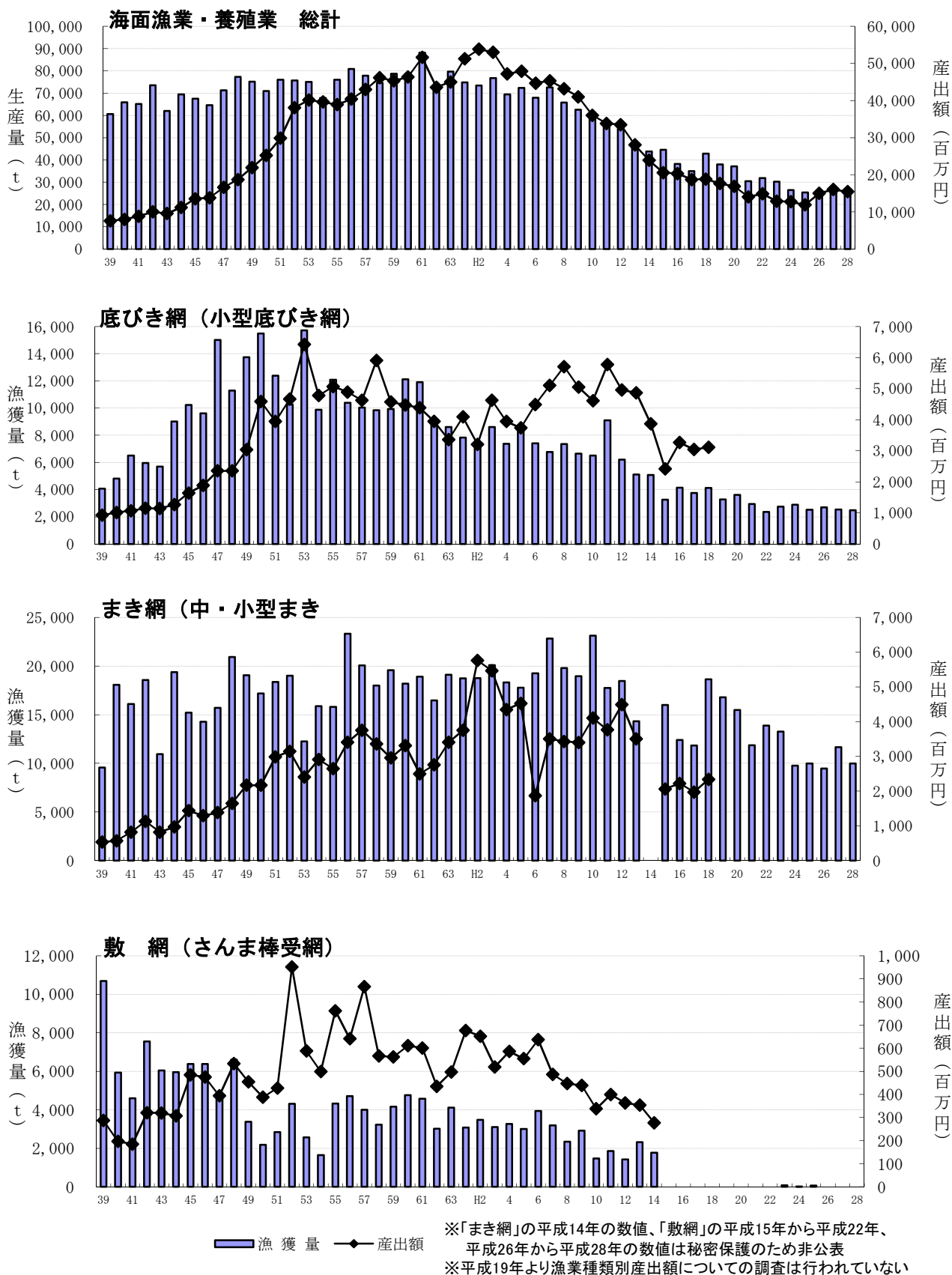
魚 種	年 次	H19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
魚 類	く ろ ま ぐ ろ	113	118	89	63	60	94	203	51	20	39
	み な み ま ぐ ろ	χ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	び ん な が	795	564	825	716	663	701	463	340	349	183
	め ば ち	478	160	127	94	χ	79	49	68	23	χ
	き は だ	405	263	305	282	432	284	249	162	164	χ
	その他のまぐろ類	χ	4	1	2	χ	0	0	-	-	-
	ま か じ き	44	18	30	29	22	30	30	19	11	14
	め か じ き	63	23	24	15	12	10	9	χ	χ	χ
	く ろ か じ き 類	71	42	50	48	32	15	31	χ	χ	χ
	その他のかじき類	1	2	3	2	1	1	1	2	0	2
	か つ お	879	1,605	1,756	1,942	715	1,475	1,158	375	313	450
	そうだがつお類	226	498	224	511	186	711	369	272	168	217
	さ め	92	77	75	57	97	73	78	69	113	61
	こ の し ろ	0	0	1	0	0	1	0	0	0	χ
	ま い わ し	1,183	695	507	787	1,319	720	932	1,899	1,839	2,107
	う る め い わ し	2,053	1,143	1,007	1,178	971	1,307	1,966	1,568	2,103	1,337
	か た く ち い わ し	356	159	328	206	347	231	194	224	323	259
	し ら す じ	2,030	1,955	1,448	2,160	1,925	2,794	2,408	2,327	1,794	3,162
	ま あ じ 類	4,264	3,674	2,884	1,991	2,017	1,118	1,446	1,525	1,390	1,134
	む ろ あ じ 類	4,979	4,646	3,217	2,351	3,536	2,530	2,429	2,181	2,296	3,239
	さ ば 類	6,876	8,494	6,430	9,229	7,517	5,938	4,984	4,012	5,395	3,467
	さ ん ま	148	444	94	143	180	128	120	132	44	χ
	ぶ り 類	767	661	604	941	966	762	825	876	1,055	1,086
	ひ ら め	36	39	39	33	45	29	30	42	28	29
	か れ い 類	98	133	80	78	65	73	67	76	65	61
	に ぎ す 類	42	39	37	40	11	29	-	-	-	-
	あ な ご 類	19	11	11	9	7	5	5	7	4	χ
	た ち う お	2,171	1,921	1,835	1,068	1,107	1,106	966	1,065	728	990
	ま だ い	245	228	243	253	311	269	199	287	306	251
	ち だ い ・ き だ い	48	100	80	77	116	132	125	157	201	145
	く ろ だ い ・ へ だ い	35	73	64	54	74	66	52	56	68	51
	い さ き	275	213	240	216	229	208	196	186	207	215
	さ わ ら 類	110	82	141	110	121	145	156	249	292	338
	す ず き 類	31	20	20	24	34	40	21	31	21	8
	い か な ご	16	125	-	25	530	17	-	0	0	-
	あ ま だ い 類	6	3	3	4	3	3	3	4	5	5
	ふ ぐ 類	103	91	64	101	97	133	115	145	148	117
	そ の 他 の 魚 類	2,222	2,233	1,868	2,280	2,113	1,809	1,787	2,216	2,033	1,758
	計	31,301	30,553	24,754	27,117	25,956	23,066	21,666	20,648	21,523	20,918
その他の水産動物	い せ え び	152	157	175	171	166	169	161	170	166	147
	く る ま え び	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1
	その他のえび類	198	182	179	155	157	221	162	91	75	104
	が ざ み 類	5	2	1	1	1	2	2	2	2	3
	その他のかに類	7	6	6	6	4	5	5	5	4	2
	す る め い か	402	291	313	215	238	228	229	180	84	60
	そ の 他 の い か 類	614	838	685	385	765	387	325	211	249	294
	た こ 類	92	75	94	50	64	44	62	45	35	32
海 産 ほ 乳 類	う に 類	11	12	9	10	10	13	12	12	11	15
	その他の水産動物類	34	44	38	40	54	45	37	37	χ	27
	計	1,528	1,610	1,501	1,034	1,462	1,115	996	753	χ	684
貝 類	あ わ び 類	21	28	21	17	13	11	12	12	10	10
	さ ざ え	20	23	24	19	16	20	33	25	18	24
	あ さ り 類	1	1	1	0	0	0	-	-	-	-
	そ の 他 の 貝 類	55	46	52	48	63	29	40	55	38	58
	計	97	97	98	84	91	61	85	92	65	92
海 藻 類		715	623	630	191	652	389	676	703	471	332
合 計		34,001	33,154	27,323	28,598	28,361	24,896	23,638	22,356	22,901	22,170

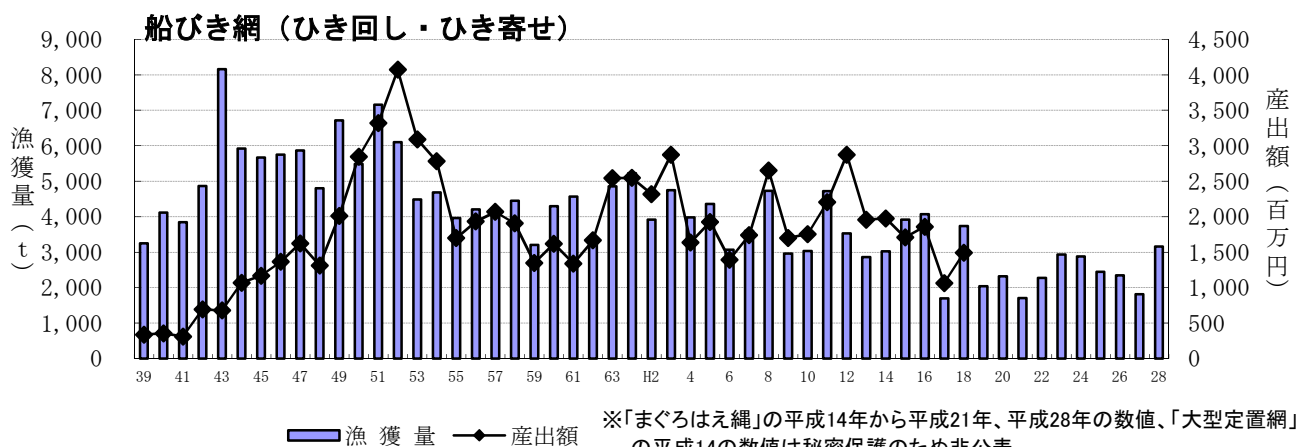
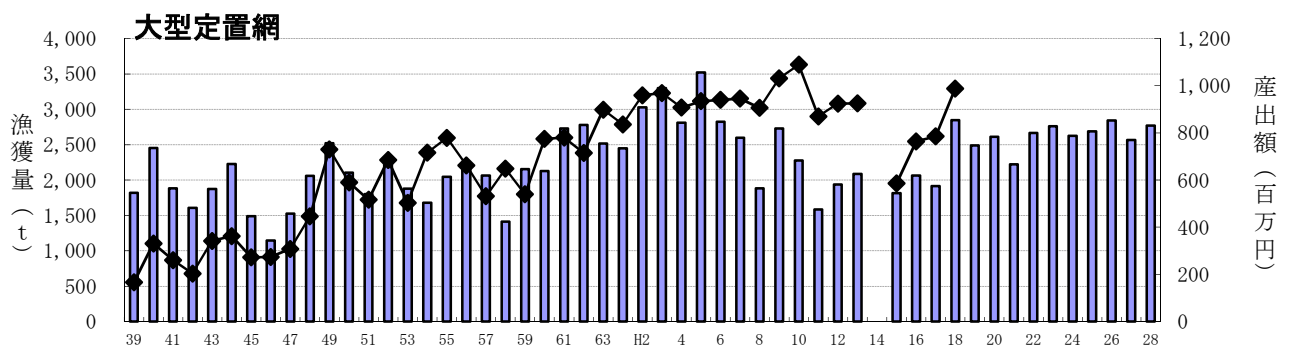
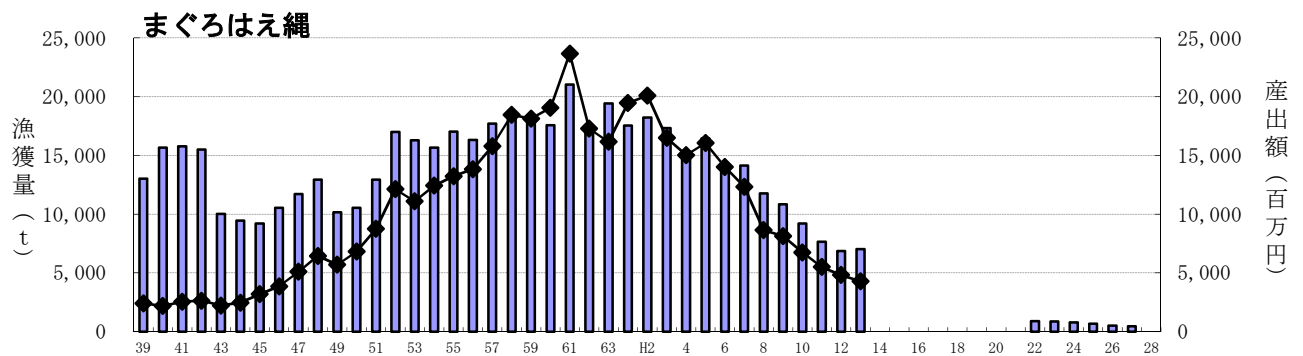
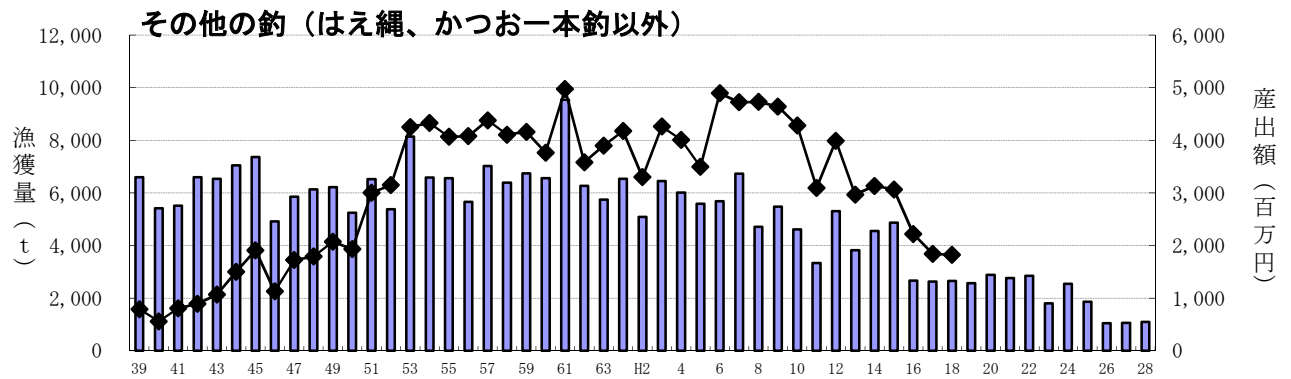
※その他の魚類は、めめけ類、にべぐち類、えそ類、いぼだい、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。

※その他の水産動物類は、なまこ類を含む。

※その他の海藻類にはひじき、わかめ類、てんぐさ類を含む。

ア 主な漁業種類別漁獲量・産出額の推移



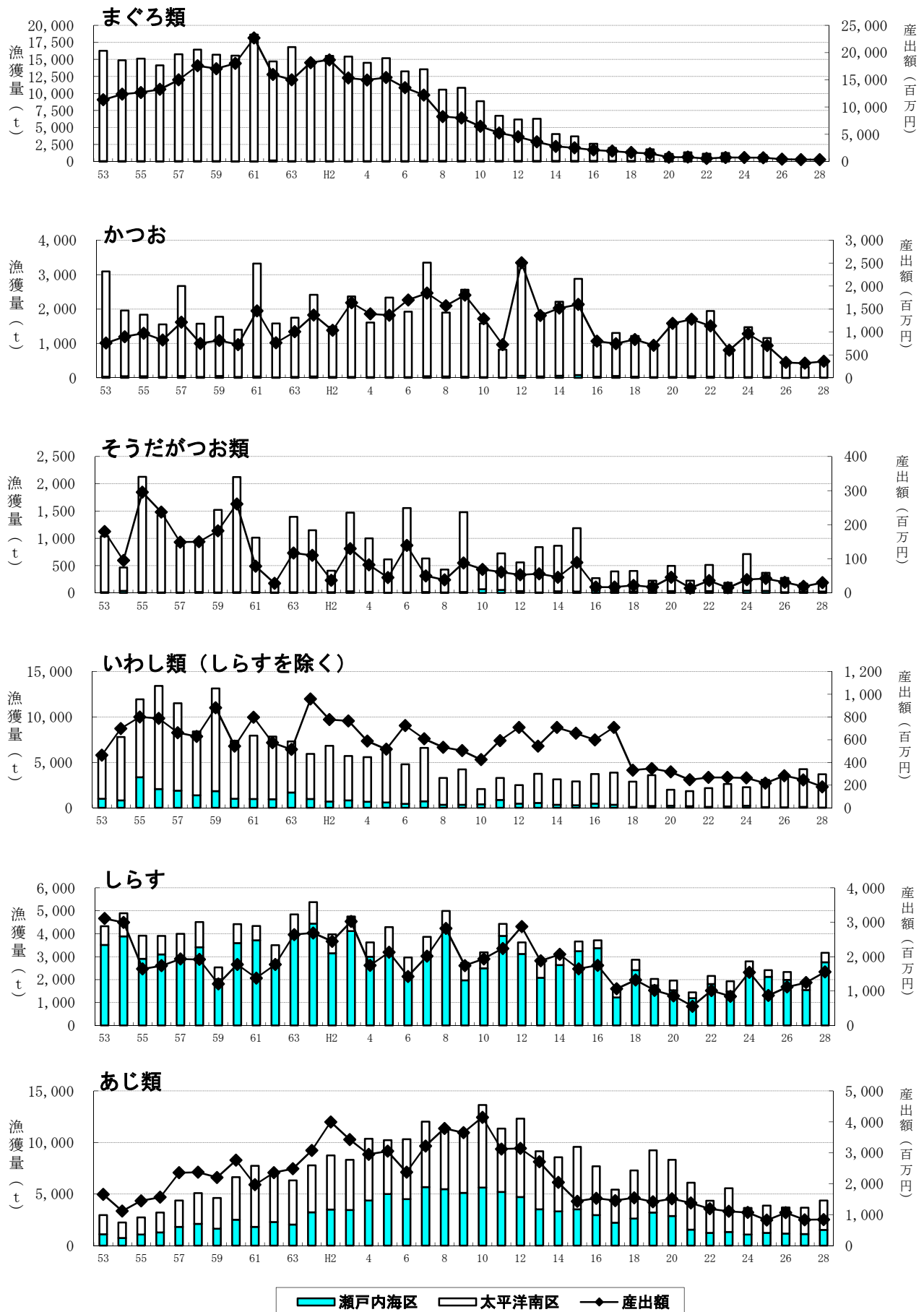


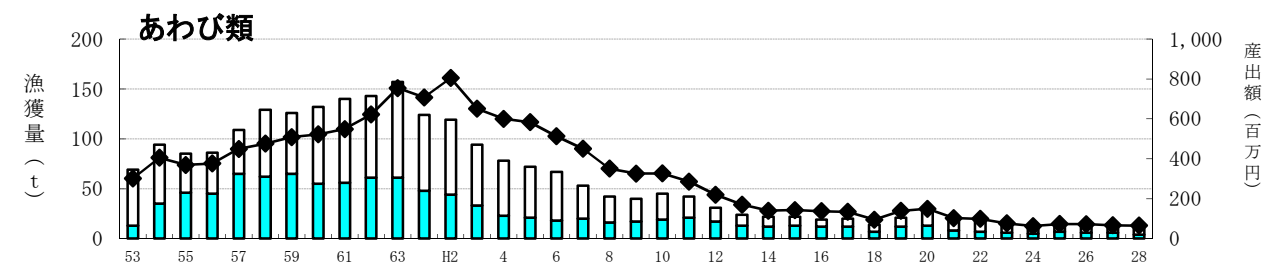
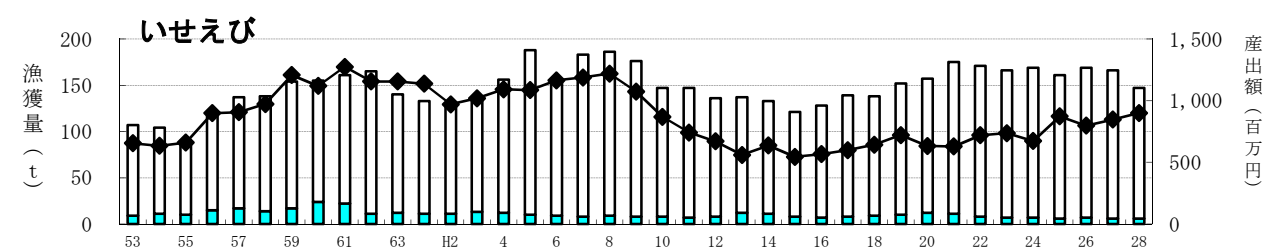
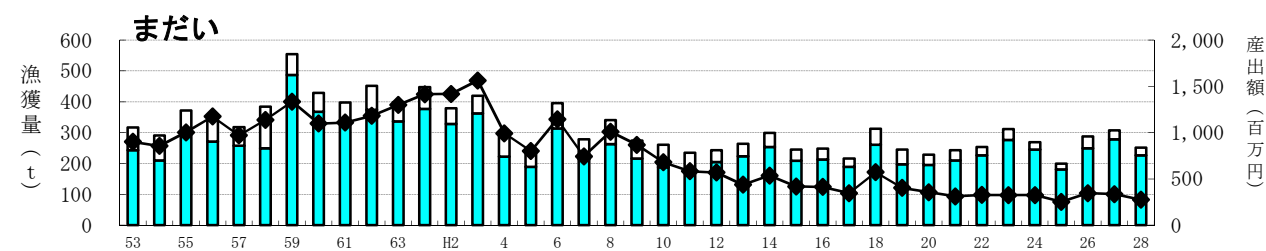
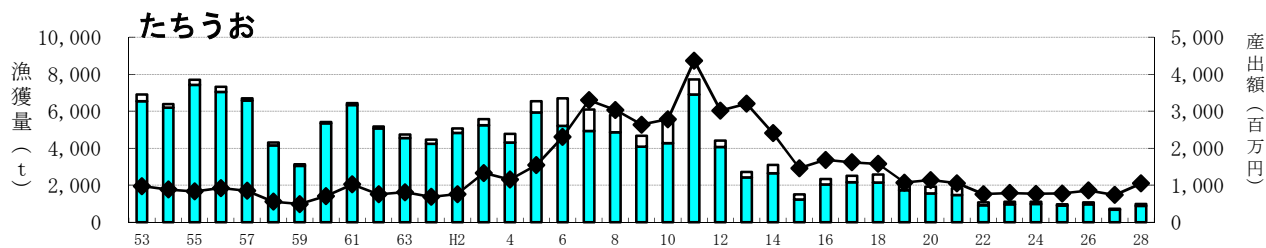
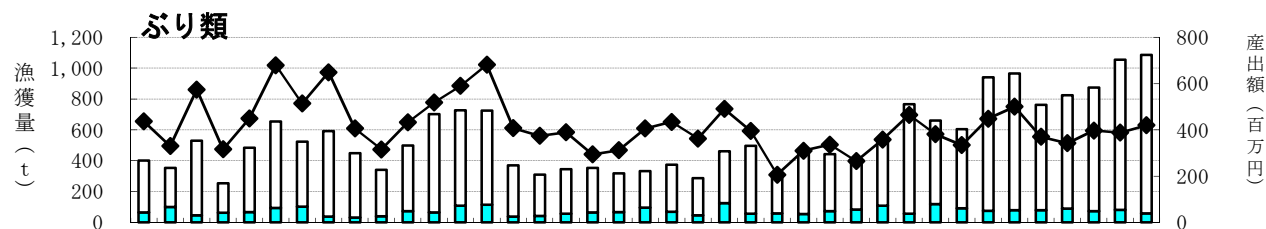
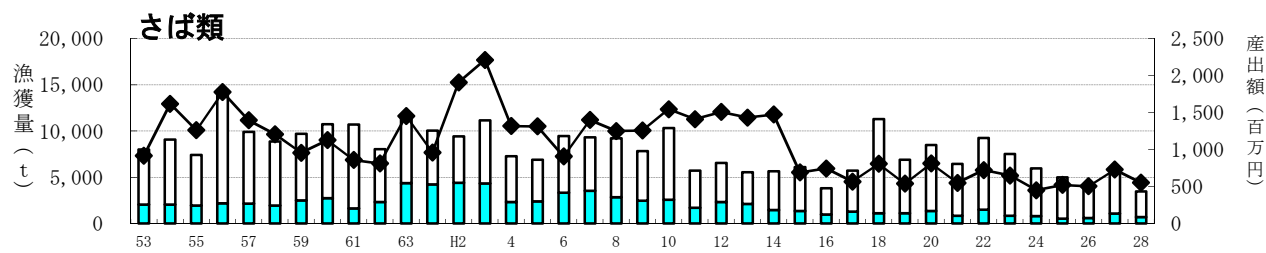
※「まぐろはえ縄」の平成14年から平成21年、平成28年の数値、「大型定置網」の平成14の数値は秘密保護のため非公表

※「船びき網」は平成14年以降「ひき寄せ船びき網」については非公表のため、「ひき回し船びき網」のみの数値

※平成19年より漁業種類別産出額についての調査は行われていない

イ 主な魚種別漁獲量・産出額の推移





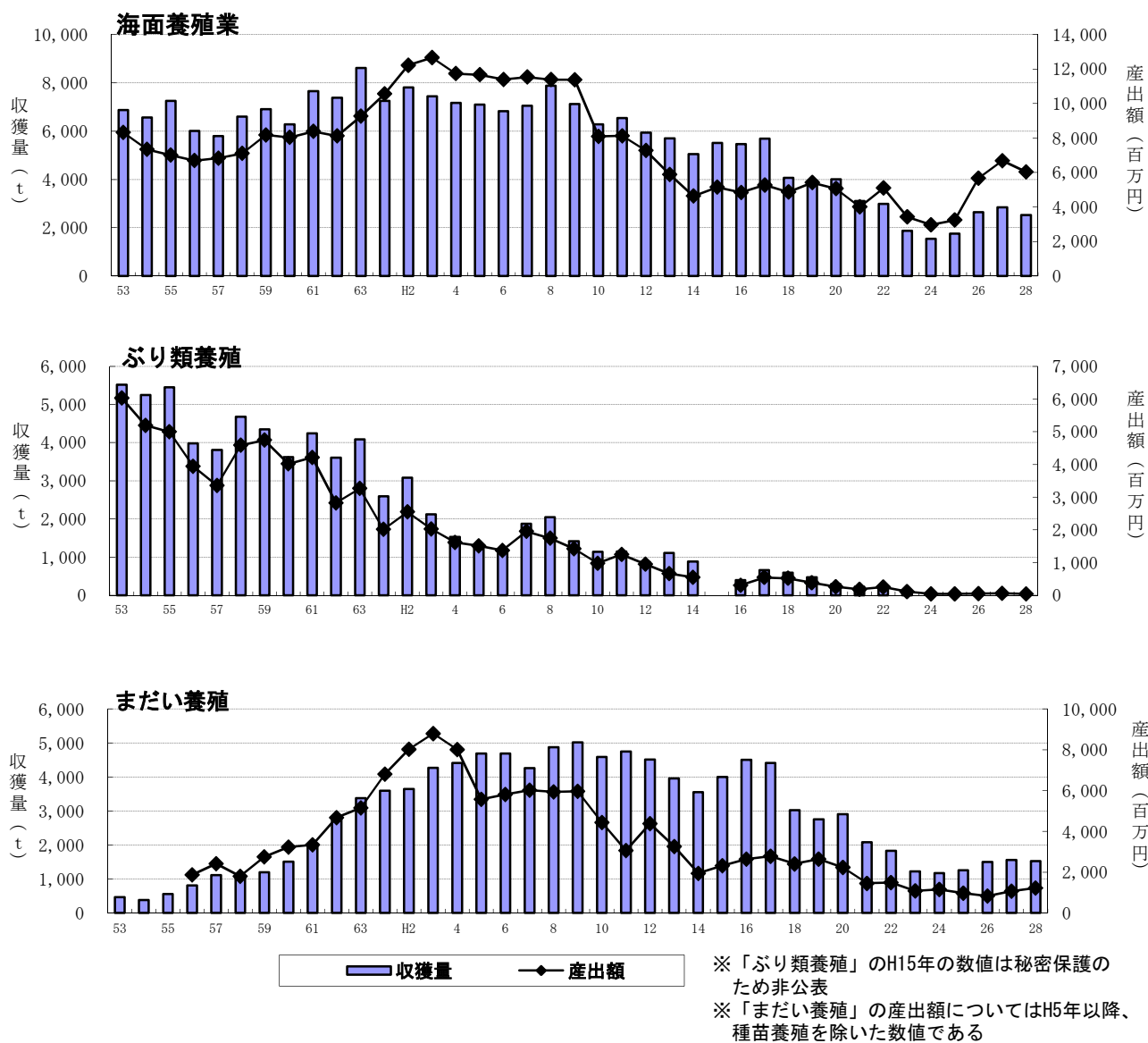
■ 瀬戸内海区
 □ 太平洋南区
 ◆ 産出額

(4) 海面養殖業収穫量

(経営体数：実数、収穫量：t)

年次区分	H19		20		21		22		23		24		25		26		27		28	
魚種	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量	経営体	収穫量
ぶり類	...	476	4	295	...	223	...	248	...	108	...	42	2	44	...	51	...	59	...	43
まだい	...	2,752	29	2,904	...	2,079	...	1,827	...	1,221	...	1,175	11	1,257	...	1,496	...	1,561	...	1,527
くろまぐろ	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	89	4	203	...	867	...	1,045	...	796
その他の魚類	...	635	...	657	...	665	...	767	...	402	...	100	-	110	...	111	...	106	...	92
貝類	...	...	...	...	...	...	...	50	...	43	...	44	3	30	...	22	...	13	...	10
くるまえば	...	...	1	...	...	...	...	...	...	...	...	...	1	...	...	...	...	...	...	...
のり類	...	...	9	-	...	-	...	-	...	...	...	-	-	...	-	...	-	...	-	-
わかめ類	...	73	30	79	...	87	...	...	...	...	...	...	15	...	...	...	...	...	...	...
真珠	...	...	2	...	...	...	...	-	...	-	...	-	-	...	-	...	-	...	-	-
合計		3,952		4,003		3,106		2,986		1,871		1,549		1,753		2,644		2,845		2,522

注：平成19年以降の海面養殖業経営体数については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている。



(5) 内水面漁業・養殖業生産量 (平成28年)

内水面漁業・養殖業生産量は、前年に比べ60トン(6%)増加して1,058トンとなった。

内水面漁業漁獲量は、3トン(43%)減少して4トンとなった。

内水面養殖業収獲量は、63トン(6%)増加して1,054トンで、全国9位となっている。

内訳は養殖アユが55トン(6%)増加し、1,039トンとなっている。

ア 内水面漁業漁獲量

(単位：t)

年次・水系	漁獲量								
	計	あゆ	こい	ふな	うなぎ	その他魚類	貝類	その他の水産動植物類	藻類
全 国 H28	27,937	2,390	220	534	71	11,799	12,400	523	...
和歌山 H19	7	5	-	-	0	0	-	1	...
20	6	5	-	-	0	0	-	1	...
21	8	6	-	-	0	0	-	1	...
22	6	5	-	-	0	0	-	1	...
23	6	5	-	-	0	0	-	1	...
24	6	4	-	-	0	0	-	1	...
25	5	4	-	-	0	0	-	1	...
26	6	5	-	-	0	0	-	1	...
27	7	5	-	-	0	0	-	1	...
28	4	4	-	-	0	0	-	0	...
紀ノ川	2	2	-	-	0	0	-	-	...
有田川	×	×	×	×	×	×	×	×	...
日高川	×	×	×	×	×	×	×	×	...
熊野川	×	×	×	×	×	×	×	×	...

注1: 主要4河川の漁獲量である。

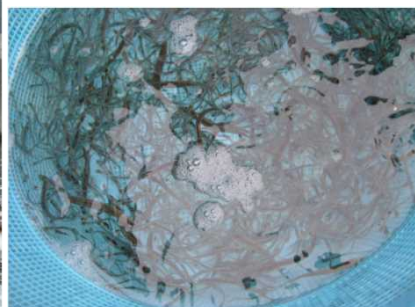
注2: 平成18年調査より、内水面漁業の調査範囲を、主要4河川において、販売を目的として漁獲された量のみとした。
遊漁者(レクリエーションを主な目的として水産動植物を採捕するもの)による採捕量は含まれない。

イ 内水面養殖業収獲量

(経営体数：実数、収獲量：t)

年次区分 魚種	H19		20		21		22		23		24		25		26		27		28	
	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量
あゆ	...	1,038	...	1,243	...	1,074	...	1,131	...	1,056	...	948	...	966	...	992	...	984	...	1,039
ます類	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×
うなぎ	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×	...	×
その他の養殖	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
合 計		1,063		1,264		1,092		1,148		1,068		958		976		1,004		991		1,054

注：平成18年より内水面養殖業の経営体数は調査中止となった。



海産稚あゆの受け渡し(日高町)

(6) 漁業産出額

魚種別産出額

区 分	合計	海面漁業計	魚 類					
			計	ま ぐ ろ 類				
				計	くろまぐろ	みなみまぐろ	びんなが	めばち
全国 H 28	14,716	9,619	6,626	1,167	171	82	167	410
和歌山 H 19	17,644	12,226	9,964	1,478	189	χ	252	648
20	16,918	11,855	9,725	808	174	-	215	197
21	14,053	10,044	8,196	815	103	-	333	136
22	14,871	9,768	8,135	560	80	-	245	69
23	12,919	9,492	7,633	752	105	-	241	χ
24	12,731	9,760	8,117	726	125	-	243	116
25	11,915	8,674	6,759	722	286	-	160	64
26	15,022	9,352	7,021	438	76	-	150	75
27	16,032	9,351	6,999	372	59	-	146	30
和歌山 H 28	15,452	9,416	7,381	359	92	-	107	χ
瀬戸内海区	4,621	4,570	4,046	84	χ	-	36	χ
太平洋南区	10,831	4,846	3,335	275	χ	-	71	χ

区 分	魚 類							
	さめ類	このしろ	い わ し 類					あじ類
			計	まいわし	うるめいわし	かたくちいわし	しらす	計
全国 H 28	51	7	650	198	56	130	266	323
和歌山 H 19	33	0	1,365	126	203	17	1,019	1,416
20	20	0	1,176	146	161	9	860	1,515
21	16	0	805	95	135	17	558	1,377
22	15	0	1,282	151	105	11	1,014	1,192
23	20	0	1,113	160	93	13	846	1,109
24	15	0	1,807	146	100	18	1,544	1,070
25	16	0	1,086	77	126	14	869	823
26	16	0	1,399	133	137	13	1,116	1,062
27	23	0	1,493	102	123	20	1,247	834
和歌山 H 28	13	χ	1,740	80	92	13	1,555	843
瀬戸内海区	χ	χ	1,284	3	0	1	1,279	348
太平洋南区	χ	-	456	76	92	12	276	495



まぐろ



しらす

単位 { 全 国： 億円
和歌山：100万円

魚 類										区分	
ま ぐ ろ 類		か じ き 類					か つ お 類				
きはだ	その他のまぐろ類	計	まかじき	めかじき	くろかじき類	その他のかじき類	計	かつお	そうだがつお類		
333	5	104	13	73	14	5	645	633	12	全国	2016
333	χ	105	28	49	28	1	723	706	17		2007
220	2	47	12	20	15	1	1,232	1,185	46		2008
242	0	60	18	17	24	1	1,290	1,276	14		2009
175	1	38	15	7	16	1	1,165	1,130	35		2010
286	χ	37	15	10	12	0	619	604	15		2011
242	0	34	19	8	7	0	999	960	39		2012
212	0	34	16	7	11	0	746	704	42		2013
137	-	35	15	χ	χ	0	365	334	31		2014
137	-	14	6	χ	χ	0	338	319	19		2015
χ	-	χ	11	χ	χ	0	391	360	30		2016
χ	-	8	χ	χ	χ	χ	14	6	8	瀬戸内海区	
101	-	χ	χ	χ	4	χ	377	355	22	太平洋南区	

										区分	
あ　じ　類		さば類	さんま	ぶり類	ひらめ	かれい類	にぎす類	あなご類	たちうお		
まあじ	むろあじ類										
290	33	435	259	299	76	180	7	38	61	全国	2016
953	463	538	21	465	79	110	15	19	1,070		2007
783	731	809	35	381	85	160	11	14	1,141		2008
841	535	549	21	334	73	128	10	15	1,055		2009
695	497	722	18	448	61	133	10	11	756		2010
500	609	647	29	500	76	105	4	8	788		2011
594	477	449	26	370	57	101	7	6	769		2012
449	374	521	16	342	53	114	－	5	776		2013
634	428	502	24	397	69	94	－	7	859		2014
435	399	727	8	388	50	86	－	4	738		2015
364	479	551	χ	420	56	78	－	χ	1,049		2016
153	195	144	－	43	20	77	－	2	976	瀬戸内海区	
211	284	407	χ	377	36	1	－	χ	74	太平洋南区	



かつお



たちうお

魚種別産出額（つづき）

区 分	魚 類							
	た い 類				いさき	さわら類	すずき類	いかなご
	計	まだい	ちだい・きだい	くろだい・へだい				
全国 H 28	151	114	24	13	31	111	42	61
和歌山 H 19	452	402	37	14	297	149	22	9
20	422	355	52	15	168	94	17	57
21	374	311	43	20	167	120	13	-
22	386	326	41	18	172	103	15	17
23	396	324	49	24	172	95	16	182
24	404	325	59	21	149	153	15	8
25	320	251	54	15	154	149	11	-
26	431	345	57	29	154	213	14	0
27	428	334	77	18	160	302	10	0
和歌山 H 28	349	275	57	17	167	291	8	-
瀬戸内海区	317	252	51	14	61	51	5	-
太平洋南区	32	23	6	3	106	240	3	-

区 分	貝 類					い か 類		
	計	あわび類	さざえ	あさり類	その他の貝類	計	するめいか	その他のいか類
全国 H 28	958	78	42	37	800	663	390	272
和歌山 H 19	289	139	21	0	130	509	97	412
20	287	149	18	0	121	556	64	491
21	241	103	18	0	119	426	67	360
22	220	99	14	0	106	328	52	276
23	216	76	13	0	128	391	59	332
24	144	63	15	0	66	331	59	273
25	186	73	24	-	90	313	55	257
26	196	72	15	-	109	240	48	192
27	164	67	14	-	84	263	24	239
和歌山 H 28	195	65	18	-	113	288	27	261
瀬戸内海区	43	28	5	-	10	225	-	225
太平洋南区	152	36	12	-	104	63	27	36



まだい



いさき

単位 { 全 国： 億円
和歌山：100万円

魚 類			え び 類				か に 類			区分
あまだい類	ふぐ類	その他の魚類	計	いせえび	くるま えび	その他の えび類	計	がざみ類	その他の かに類	
24	42	1,861	287	61	20	207	326	24	302	全国 2016
18	64	1,517	905	721	21	164	11	5	6	2007
9	72	1,453	842	633	7	203	10	2	8	2008
11	62	899	782	629	5	148	8	1	7	2009
14	61	957	908	719	4	185	7	1	6	2010
8	66	891	891	737	4	150	7	1	6	2011
10	61	881	884	673	4	206	9	2	7	2012
12	49	809	1,073	872	7	195	7	2	6	2013
11	50	882	999	797	3	200	5	1	4	2014
19	58	946	986	847	2	137	7	3	4	2015
16	48	978	1,024	900	2	122	6	3	3	2016
8	21	571	145	33	2	111	2	1	1	瀬戸内海区
8	26	407	879	867	1	11	4	2	2	太平洋南区

たこ類	うに類	海産 ほ乳類	その他の 水産動物	海藻類	海 面 養 殖					区分
					計	ぶり類	まだい	くろまぐろ	その他の 海面養殖	
210	120	6	203	215	5,097	1,177	536	405	2,979	全国 2016
77	6	308	17	138	5,417	383	2,634	...	2,395	2007
68	7	128	23	209	5,063	259	2,230	...	2,569	2008
71	6	129	21	164	4,009	184	1,455	...	2,364	2009
50	12	22	19	67	5,102	251	1,489	...	...	2010
55	12	46	27	213	3,427	115	1,078	...	...	2011
44	10	82	20	118	2,971	40	1,158	326	...	2012
59	7	62	18	189	3,241	42	975	767	2103	2013
52	7	75	548	208	5,670	49	831	3,277	1513	2014
43	9	...	...	148	6,681	60	1,070	3,951	1,600	2015
37	9	69	216	190	6,036	42	1,228	3,010	1,756	2016
34	3	-	49	23	50	...	...	-	...	瀬戸内海区
3	6	69	167	167	5,985	...	...	3,010	...	太平洋南区



いせえび

※その他の魚類には、めぬけ類、にべ・ぐち類、えそ類、いぼだい、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。

※その他のいか類は、こういか類を含む。

※その他の水産動物は、なまこ類を含む。

※海藻類は、ひじき、わかめ類、てんぐさを含む。

※全国の海産ほ乳類は、捕鯨業を含む。

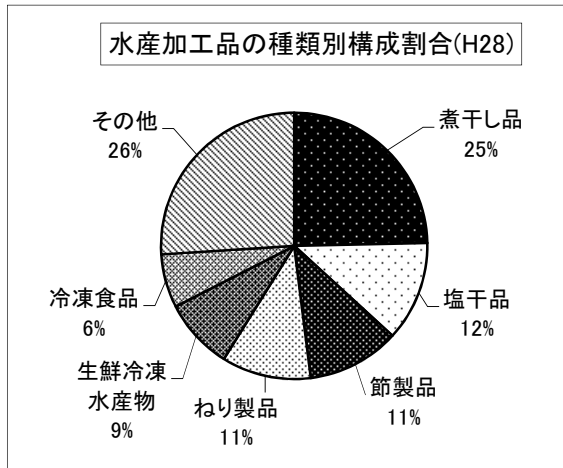
※全国のその他魚類は、たら類、ほっけ、きちじ、はたはたを含む。

4 水産加工

水産加工品の生産量(くん製品、焼・味付のりを除く)は15,892トンで、前年に比べ2%増加した。(全国では5%の減少)

加工種類別の構成割合をみると、煮干し品3,917トン、塩干品1,928トン、節製品1,785トン、ねり製品1,726トンの順に多く、この4種類で生産量全体の約6割を占めている。

なお、煮干し品のうち「しらす干し」の生産量は3,902トンで、全国順位4位(全国シェア12%)である。



あじ塩干品の加工(比井崎漁協)

(1) 水産加工品目別経営体数

品 目 \ 年 次	H9	10	11	12	13	14	15	16	17	20	25
実 経 営 体 数	225	218	213	208	204	201	197	188	184	175	157
ね り 製 品 (かまぼこ類)	43	42	39	38	34	33	35	34	33	30	23
生鮮冷凍水産物	16	17	16	12	12	18	25	17	16	16	4
冷 凍 食 品	3	4	3	3	3	4	10	6	6	5	4
素 干 し 品	11	12	14	13	13	13	31	17	18	13	2
塩 干 品	75	75	74	70	69	68	82	72	70	61	38
煮 干 し 品	80	77	76	75	73	71	68	63	63	50	42
塩 蔵 品	4	4	3	4	3	4	18	4	4	5	1
節 製 品	44	45	45	42	44	43	33	30	29	28	17
そ の 他 の 水 産 加 工 品	34 +χ	38 +χ	43 +χ	40 +χ	43	41	40	49	54	47	22
焼・味付けのり	5	5	4	5	5	5	5	5	5	4	4

加工種類別経営体数はのべ経営体数

※平成18年より水産加工品目別経営体数については、調査対象から除外された。

※平成20年以降は、「漁業センサス」流通加工業における主とする加工種類別工場数より

(2) 水産加工品目別生産量

単位：t

年次	※1 合計	ねり製品	生 鮮 冷 凍 水 産 物					
		計	計	まぐろ類	かつお類	いわし類	まあじ・ むろあじ類	さば類
全 国 H28	3,032,008	514,397	1,401,661	20,270	12,199	381,506	58,627	410,327
和歌山 H19	22,638	4,132	4,790	×	×	203	408	891
20	17,660	2,719	3,041	×	×	78	377	395
21	16,649	×	3,214	603	836	204	37	535
22	18,547	2,462	2,405	×	×	×	52	606
23	18,187	2,364	2,429	481	×	×	338	386
24	17,081	1,565	3,849	1,809	×	×	84	417
25	15,229	1,803	1,357	643	×	×	24	×
26	15,424	1,803	1,146	671	×	×	7	124
27	15,601	1,760	1,624	1,083	×	×	3	117
28	15,892	1,726	1,365	691	×	9	9	113

年次	生 鮮 冷 凍 水 産 物 (つづき)				冷 凍 食 品			素 干 し 品
	さんま	いか類	その他の魚類・ 水産動物類	すり身	計	魚介類	その他	計
全 国 H28	84,626	35,273	398,833	49,269	253,851	127,307	126,544	11,489
和歌山 H19	16	159	468	—	2,241	×	×	61
20	60	197	932	—	1,579	×	×	56
21	5	195	799	—	3,090	1,533	1,557	81
22	×	×	×	—	2,019	×	×	53
23	10	×	×	—	1,235	446	789	59
24	20	273	×	—	977	459	518	46
25	×	184	187	—	1,088	766	322	53
26	8	198	98	—	1,147	818	329	69
27	—	187	225	×	989	614	375	52
28	×	191	×	—	1,037	663	374	33

年次	素 干 し 品			塩 干 品				
	するめいか	いわし	その他	計	いわし	あじ	さんま	さば
全 国 H28	5,600	717	5,172	156,310	12,049	31,236	16,031	22,471
和歌山 H19	43	×	×	4,959	962	1,861	1,312	×
20	39	×	×	3,656	609	1,267	1,298	42
21	60	2	19	3,107	345	940	1,222	33
22	47	×	×	2,942	368	897	1,128	×
23	59	×	×	2,492	471	479	1,032	56
24	×	×	×	1,996	175	536	943	×
25	48	×	×	2,168	233	518	1,045	52
26	64	×	×	2,110	196	542	1,024	51
27	47	×	×	2,085	189	573	992	66
28	29	×	×	1,928	155	514	948	63



塩干品・煮干し品

※1 は「焼・味付のり」を除く。
 全国値については、食用加工品と生鮮冷凍水産物の生産量の合計である。
 和歌山県の数値については、平成19年から平成21年、平成25年から平成28年のくん製品、平成21年のねり製品、平成25年の塩蔵品を除く。

単位： t

年 次	塩干品(つづき)		煮 干 し 品				塩 蔵 品	
	そ の 他	計	い わ し	しらす干し	いかなご・ こうなご	そ の 他	計	い わ し
全 国 H28	74,523	56,243	18,988	31,953	1,745	3,557	171,171	1,070
和歌山 H19	×	3,328	70	3,098	124	36	324	—
20	440	3,571	9	3,440	90	32	364	—
21	567	3,752	8	3,744	—	—	423	—
22	×	4,465	×	4,379	×	—	436	—
23	454	4,182	×	3,670	×	—	360	—
24	×	3,627	×	3,352	×	—	402	—
25	320	3,613	5	3,595	5	9	×	×
26	297	3,599	8	3,579	4	8	423	×
27	265	3,556	7	3,541	2	6	371	—
28	248	3,917	8	3,902	1	6	332	—

年 次	塩 蔵 品 (つづき)			節 製 品				
	さ ば	さ ん ま	そ の 他	計	か つ お 節	か つ お 節 な ま り 節	さ ば 節	そ の 他 の 類
全 国 H28	37,622	6,692	125,787	81,523	29,352	1,430	12,129	8,931
和歌山 H19	×	—	×	2,052	24	103	79	1,518
20	×	—	×	1,742	25	99	79	1,297
21	23	—	400	2,161	15	93	173	1,880
22	×	×	×	2,946	×	×	2,135	696
23	×	×	×	2,578	×	×	1,708	798
24	×	—	×	2,223	×	×	1,334	859
25	×	—	×	2,211	44	43	1,390	661
26	×	—	×	2,212	36	40	1,390	671
27	×	—	×	1,964	35	28	1,251	587
28	×	—	×	1,785	34	22	1,153	513

年 次	節製品(つづき)	そ の 他 の 食 用 加 工 品			く ん 製 品	焼・味付のり (千 枚)
	け ず り 節	計	水 産 物 つ く だ 煮	そ の 他		
全 国 H27	29,681	378,059	75,141	302,918	7,304	7,108,688
和歌山 H19	328	751	90	661	ㄨ	21,708
20	242	932	70	862	ㄨ	20,593
21	—	821	60	761	ㄨ	21,846
22	—	805	55	750	14	22,033
23	—	2,458	52	2,406	30	21,347
24	—	2,367	54	2,313	29	20,830
25	73	2,937	43	2,894	ㄨ	18,563
26	75	2,915	45	2,870	ㄨ	17,124
27	63	3,182	58	3,124	ㄨ	15,488
28	63	3,769	50	3,719	ㄨ	15,531



しらす干し

II 漁業振興施策

漁業振興施策

漁業経営の安定・合理化、漁村環境の整備を推進するため、平成29年度に実施した主要な事業は下記のとおりである。

(1) 磯根漁場再生事業

アワビ、ヒジキ等の磯根漁業の回復を図るため、藻場造成等を12市町において合計事業費2,328万円で実施した。

(2) 漁業経営構造改善事業

冷凍冷蔵施設整備事業を1町において2,344万円で実施した。

(3) 水産基盤整備事業（漁場整備）

水産資源の維持増大、操業の効率化を図るため、表層型浮魚礁設置事業を1地区において24,268万円（次年度繰越）で、魚礁設置及び増殖場造成事業を1地区(1市)において1,591万円で、沿岸漁場の生産力回復を図る堆積物除去事業を1地区(2市)において957万円で実施した。

(4) 水産基盤整備事業等（漁港整備）

漁港の機能強化、漁村の環境整備を推進するため、漁港整備関係事業を合計事業費22億7,212万円で実施した。

(5) 栽培漁業推進事業等

主要水産資源の増殖を図るため、マダイ26.5万尾、ヒラメ20.8万尾、イサキ59.3万尾、クエ5.5万尾、カサゴ7.7万尾、アワビ類50.4万個を沿岸各地に種苗放流した。

(6) 内水面漁業振興対策事業

内水面漁業の振興を図るため、アユ45.2トン、アマゴ50.8万尾の種苗放流を実施するとともに、主要資源であるアユの自然増殖を促進する産卵場造成事業を実施した。

(7) 金融対策事業

漁業者の設備投資や経営改善を円滑に推進するため、漁業近代化資金について27件、融資額2億5,656万円に対する利子補給を承認した。

(1) 磯根漁場再生事業

平成29年度磯根漁場再生事業

事業主体	事業内容	事業実施主体	工 種	事業費 (千円)
和歌山市	アサリ資源の回復	和歌山市	食害防止ネット設置	3,000
由良町	アカモク場の造成	由良町漁業 振興協議会	母藻移植等	600
日高町	ナマコ資源の回復	比井崎漁協	着定基質設置等	210
印南町	カジメ・ワカメ・ヒジキ場の造成	紀州日高漁協	母藻移植等	900
みなべ町	カジメ・ヒロメ場の造成	紀州日高漁協	母藻移植等	900
田辺市	ヒジキ・ヒロメ場の造成	新庄漁協	母藻移植等	2,066
	ナマコ資源の回復	和歌山南漁協	着定基質設置等	533
白浜町	クロメ・ヒロメ場の造成	白浜町	母藻移植等	2,300
すさみ町	テングサ場の造成	和歌山南漁協	母藻移植等	420
串本町	ヒジキ・カジメ場の造成	和歌山東漁協	磯掃除等	2,871
	テングサ場の造成	串本町	母藻移植等	3,600
	ヒジキ場の造成	和歌山東漁協	磯掃除等	900
那智勝浦町	カジメ場の造成	那智勝浦町	海藻種苗設置	1,500
	ヒジキ場の造成	和歌山東漁協	磯掃除等	719
太地町	ナマコ資源の回復	太地町漁協	着定基質設置等	375
	ヒジキ場の造成	太地町漁協	磯掃除等	440
	アワビ資源の回復	太地町漁協	着定基質設置等	750
新宮市	カジメ場の造成	新宮市	母藻移植等	1,200
合計				23,283



アサリ資源の回復(食害防止ネット設置)



カジメ場の造成(母藻移植)



ヒジキ場の造成(磯掃除)



カジメ場の造成(移植後の生育調査)

(2) 漁業経営構造改善事業

平成29年度漁業経営構造改善事業

事業名	事業主体	事業内容	事業費 (千円)
水産業競争力強化緊急施設整備事業	那智勝浦町	冷凍冷蔵施設整備（設計業務）	23,436
合計			23,436

(3) 水産基盤整備事業（漁場整備）

平成29年度水産物供給基盤整備事業等

事業名	工種	地区名	事業主体	事業内容	事業費 (千円)
水産環境整備事業	表層型浮魚礁製作 中層型浮魚礁撤去	和歌山南部	県	表層型浮魚礁設置2基 中層型浮魚礁撤去9基	242,676 〔次年度繰越〕
水産物供給基盤 整備事業	増殖場整備	和歌山	和歌山市	増殖礁12基 製作・設置	15,906
水域環境保全 創造事業	堆積物除去	和歌山北部	和歌山市	掃海 5.3km ²	4,772
			有田市	掃海 5.9km ²	4,794
合計					25,472



増殖礁設置



掃海(底曳網漁船による漁場堆積物除去)

漁場整備事業実施状況

区 分	事 業 名	件数	事業費(千円)	備 考
第 1 次 沿 整 (S51～56)	並 型 魚 礁 設 置 事 業	29	180,600	
	大 型 魚 礁 設 置 事 業	4	118,090	
	人 工 礁 漁 場 造 成 事 業	1	460,600	
	幼 稚 仔 保 育 場 造 成 事 業	2	130,000	
	大 規 模 増 殖 場 開 発 事 業	1	400,000	
	漁 場 造 成 事 業	1	328,740	
	浅 海 漁 場 開 発 事 業	1	860,000	沿構から継続
	計	39	2,478,030	
第 2 次 沿 整 (S57～62)	並 型 魚 礁 設 置 事 業	22	164,190	
	大 型 魚 礁 設 置 事 業	4	129,219	
	人 工 礁 漁 場 造 成 事 業	2	621,450	
	幼 稚 仔 保 育 場 造 成 事 業	1	34,190	第1次沿整から継続1件
	小 規 模 増 殖 場 造 成 事 業	4	613,930	
	大 規 模 増 殖 場 造 成 事 業	1	337,000	
	海 域 礁 設 置 事 業	3	1,257,820	
	磯 根 漁 場 造 成 事 業	4	848,300	
	計	41	4,006,099	
第 3 次 沿 整 (S63～H5)	並 型 魚 礁 設 置 事 業	32	322,892	
	大 型 魚 礁 設 置 事 業	8	432,870	
	人 工 礁 漁 場 造 成 事 業	3	781,600	第2次沿整から継続1件
	地 先 型 増 殖 場 造 成 事 業	9	1,191,600	
	広 域 型 増 殖 場 造 成 事 業	2	246,200	
	小 規 模 増 殖 場 造 成 事 業	1	39,210	第2次沿整から継続1件
	大 規 模 増 殖 場 造 成 事 業	1	153,058	第2次沿整から継続1件
	海 域 礁 設 置 事 業	2	808,000	第2次沿整から継続2件
	磯 根 漁 場 造 成 事 業	3	472,780	第2次沿整から継続3件
	小 規 模 漁 場 保 全 事 業	1	10,000	
	計	62	4,458,210	
第 4 次 沿 整 (H6～13)	並 型 魚 礁 設 置 事 業	20	382,880	
	大 型 魚 礁 設 置 事 業	10	525,652	
	人 工 礁 漁 場 造 成 事 業	5	1,999,491	第3次沿整から継続2件
	地 先 型 増 殖 場 造 成 事 業	12	792,790	第3次沿整から継続2件
	広 域 型 増 殖 場 造 成 事 業	1	65,050	
	小 規 模 漁 場 保 全 事 業	8	80,000	
	大 規 模 漁 場 保 全 事 業	1	305,000	
	計	57	4,150,863	

区 分	事 業 名	件数	事業費(千円)	備 考
水産基盤整備 (H14～29)	広 域 漁 場 整 備 事 業	2	447,589	第4次沿整から継続1件
	漁 港 漁 場 機 能 高 度 化 事 業	4	222,966	
	漁 港 漁 場 機 能 高 度 化 統 合 補 助 事 業	3	113,300	第4次沿整から継続1件
	水 域 環 境 保 全 創 造 事 業	11	306,854	
	漁 村 再 生 交 付 金	8	398,267	
	地 域 水 産 物 供 給 基 盤 整 備 事 業	11	505,907	
	水 産 環 境 整 備 事 業	4	798,440	
	計	43	2,793,323	

(4) 水産基盤整備事業等（漁港整備）

平成29年度漁港関係整備事業

事	業	名	港 数	事業費（千円）
漁 港 整 備 事 業	水 産 流 通 基 盤 整 備 事 業		2	820,960
	水産物供給基盤機能保全事業		21	416,302
	水 産 生 産 基 盤 整 備 事 業		4	286,600
	漁 港 施 設 機 能 強 化 事 業		4	138,810
	漁 港 機 能 増 進 事 業		3	56,580
	漁 村 再 生 交 付 金		1	149,980
	計		35	1,869,232
漁 業 集 落	環 境 整 備 事 業		1	9,000
海 岸 整 備 事 業	海 岸 保 全 施 設 整 備 事 業		18	187,218
	海 岸 環 境 整 備 事 業		1	155,967
	計		19	343,185
漁 港 維 持	修 繕 事 業		7	50,700
合 計			62	2,272,117

漁港関係整備事業の概要

事業名	事業の内容	整備できる施設
水産流通基盤整備事業	漁港施設の新設、改良、補修等を行う事業のうち、計画規模が大きい整備	防波堤、護岸、航路、泊地、物揚場、船揚場、道路、用地等
水産物供給基盤機能保全事業	漁港施設の既存ストックの老朽化対策を行う整備	同上
水産生産基盤整備事業	漁港施設の新設、改良、補修等を行う事業のうち、大きな規模の漁港で行う整備	同上
漁港施設機能強化事業	漁港の既存施設の耐震診断・改良を行う整備	防波堤、護岸、物揚場、岸壁、道路、用地等
漁港機能増進事業	漁港のストック効果の最大化を図りつつ、就労環境の改善、安全性の向上及び漁港施設の有効活用等に資する施設の整備を行う事業	省力化・軽労化・就労環境改善施設（岸壁の屋根等）、有効活用促進施設（港内の増養殖施設等）、安全対策向上施設（防潮堤、はしごの設置等）
漁業集落環境整備事業	漁港の背後集落の生活環境の改善を図る事業	漁業集落道、上下水道、緑地、広場、防災安全施設等
海岸保全施設整備事業	高潮・波浪・津波等による被害から、又は、海岸侵食から守るため、漁港内の海岸保全施設の新設・改良を行う事業	堤防、護岸、離岸堤等
海岸環境整備事業	海岸保全施設の整備に併せて、豊かで潤いのある海岸環境の整備を行う事業	緩傾斜護岸、養浜、緑地、広場等
漁港維持修繕事業	漁港施設の小規模な維持修繕を行う事業	防波堤、護岸、航路、泊地、物揚場、船揚場、道路、用地等

(5) 栽培漁業推進対策事業

ア 種苗生産

(単位：千尾・千個)

魚種 \ 年度	H20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
マダイ	459	546	424	300	280	290	285	290	310	330
ヒラメ	338	503	402	525	387	447	402	400	410	402
イサキ	423	388	350	275※	245※	265※	265※	265※	375※	372※
アワビ類	463	388	336	351	338	375	575	360	467	362
オニオコゼ	200	99	90	45	109	136	71	148	－	－
クエ	－	－	－	34	90	100	52	78	78	96
カサゴ	－	－	－	－	－	－	－	－	223	158

※受精卵配付分を除く

イ 放 流

(単位：千尾・千個)

魚種 \ 年度	H20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
マダイ	379	339	264	257	257	273	271	266	272	265
ヒラメ	285	297	254	275	301	244	272	332	328	208
イサキ	230	343	263	552	473	529	528	466	600	593
クルマエビ	300	－	－	－	－	－	－	－	－	－
アワビ類	209	183	220	215	258	226	367	388	474	504
オニオコゼ	43	48	45	32	79	123	49	98	－	－
クエ	7	7	8	17	52	28	33	51	66	55
カサゴ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	77



ヒラメの稚魚放流（那智勝浦町）

(6) 内水面漁業振興対策事業

ア 種苗放流事業実施状況

魚種 \ 年度	H20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
アユ(kg)	50,732	43,295	44,837	48,806	44,649	43,476	42,332	39,372	35,483	45,187
アマゴ(千尾)	642	607	629	694	531	447	476	461	436	508

イ あゆ産卵場造成事業実施状況

(単位：m²)

漁協 \ 年度	H20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
紀ノ川	30,000	30,000 (親魚放流300kg)	30,000 (親魚放流3,093kg)	60,000	50,000	50,000	30,000	30,000	30,000 (親魚放流1,500kg)	30,000 (親魚放流250kg)
有田川	15,000	12,500	2,800	1,800	2,800	2,700	1,400	1,500	1,600	1,600
日高川	20,000 (親魚放流100kg)	20,000	20,000	—	400 (親魚放流392kg)	400 (親魚放流840kg)	400 (親魚放流400kg)	400 (親魚放流956kg)	400 (親魚放流1,000kg)	400 (親魚放流1,037kg)
富田川	2,500 (親魚放流200kg)	1,500 (親魚放流200kg)	1,500 (親魚放流300kg)	1,500	2,400 (親魚放流300kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流200kg)	2,400 (親魚放流200kg)	2,400 (親魚放流250kg)
日置川	2,748 (親魚放流400kg)	5,472 (親魚放流400kg)	3,000 (親魚放流200kg)	3,000 (親魚放流200kg)	3,000 (親魚放流250kg)	1,200 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)
計	70,248 (親魚放流700kg)	69,472 (親魚放流900kg)	57,300 (親魚放流500kg)	66,300 (親魚放流3,293kg)	58,600 (親魚放流942kg)	56,700 (親魚放流1,340kg)	37,200 (親魚放流900kg)	37,300 (親魚放流1,406kg)	37,400 (親魚放流2,950kg)	37,400 (親魚放流1,787kg)

ウ 内水面漁業振興対策施設整備事業実施状況

実施年度	事業主体	事業内容	事業費(千円)
S57	日高川漁協	アユ種苗生産供給施設 飼育施設 1,482m ² 管理施設 154.5m ²	160,700
S60	日高川漁協	アユ種苗中間育成施設 中間育成水槽 4面 給配水施設 電気設備	31,246
H7	日高川漁協	アユ種苗生産供給施設 飼育棟 978m ² 機械棟 35m ²	148,452
H11	日高川漁協	アマゴ種苗生産供給施設 飼育棟 151.5m ² 飼育水槽 23個 魚病防疫検査施設 検査棟 107m ² 生物実験機器一式	78,138
H17	日高川漁協	海水取水施設 取水井戸 300mm×15m 取水槽 9.0m ³ 取水ポンプ 濾過装置 車輻等消毒防疫施設 消毒ゲート設備、防風壁、靴替え室、場内器具等消毒通路	6,688
H23	日高川漁協	水産物加工処理施設 1F 219m ² 2F 129m ² 加工場、冷凍庫、冷風乾燥機、商品開発・研修室	104,680

(7) 金融対策事業

平成29年度貸付実績

(単位：千円)

		漁船 建造等	その他 個人施設	共同利用 施設	漁業振興 資金	経営改善			生活改善	青年漁業者 養成確保	合計
						省力化 機器	省エネ 機器	その他			
漁業近代 化資金	件数	25		2							27
	金額	201,560		55,000							256,560

主要制度資金の貸付実績

(単位：千円)

年 度	漁業近代化資金		漁業経営維持安定資金		漁業経営再建資金		沿岸漁業改善資金	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
S63	130	812,310					123	129,773
H元	126	871,560	7	155,000	1	131,600	129	142,715
2	105	731,510					101	125,287
3	112	742,620					127	141,465
4	100	797,808					143	142,406
5	105	901,838					150	160,000
6	102	962,186					123	193,000
7	101	764,366			1	100,000	107	238,943
8	101	736,403					87	232,183
9	94	791,782					77	254,349
10	98	797,470					67	254,100
11	67	515,990					39	149,799
12	57	540,538					55	213,075
13	38	408,084					38	100,475
14	29	407,390					16	62,130
15	30	401,560					12	15,295
16	16	200,220					16	68,421
17	38	241,290					7	34,926
18	8	26,530					5	12,868
19	37	115,960					4	4,350
20	76	327,750					4	2,340
21	16	231,070					3	1,759
22	10	107,480					2	8,800
23	21	422,550					1	930
24	8	43,300					1	20,000
25	105	322,320					2	5,200
26	61	264,960					4	17,470
27	22	82,240					3	2,187
28	23	76,530					1	1,080
29	27	256,560					0	0

※平成17年度から漁業近代化資金には漁業振興資金を含む

(8) プレミア和歌山認定品

和歌山県では、安全・安心を基本に、幅広い分野で優れた県産品を“和歌山らしさ”、“和歌山ならではの”の視点で推奨する「和歌山県優良県産品（プレミアム和歌山）推奨制度」を制定しています。



平成20年度

しょうさん鯉
紀州勝浦産生まぐろ
紀州梅まだい(養殖)

平成21年度

加太のマダイ
紀州紀ノ太刀
すさみケンケン鯉
紀州梅くえ(養殖)
紀州梅本マグロ(養殖)
大瀬戸の真鯛(養殖)
大瀬戸の本九絵(養殖)

平成22年度

加太のタコ
戸坂のハモ
辰ヶ鰯
紀州ひろめ
紀州ひろめ(養殖)
よしだ本鮪(養殖)

平成23年度

丈右衛門の鮎(養殖)

平成24年度

紀州仕立て鮎(養殖)



紀州仕立て鮎(養殖)



加太のマダイ

魚介類の水産加工品

平成20年度	10品目
平成21年度	5品目
平成22年度	9品目
平成23年度	13品目
平成24年度	8品目
平成25年度	11品目
平成26年度	3品目
平成27年度	4品目
平成28年度	4品目
平成29年度	16品目



紀州紀ノ太刀

海藻類の水産加工品

平成20年度	1品目
平成23年度	2品目
平成24年度	1品目
平成27年度	5品目

蒲鉾類

平成20年度	5品目
平成21年度	3品目
平成27年度	2品目
平成28年度	1品目



紀州ひろめ



紀州勝浦産生まぐろ

(9) 魚食普及・漁業体験交流活動

漁協女性部や県漁連、漁業士連絡協議会、各漁協、市町などが連携して実践



「魚の骨を知って楽しくおいしく食べよう」出張講座



漁業士連絡協議会による魚食普及活動



漁協女性部による郷土料理の提供



漁業士連絡協議会によるタッチプール



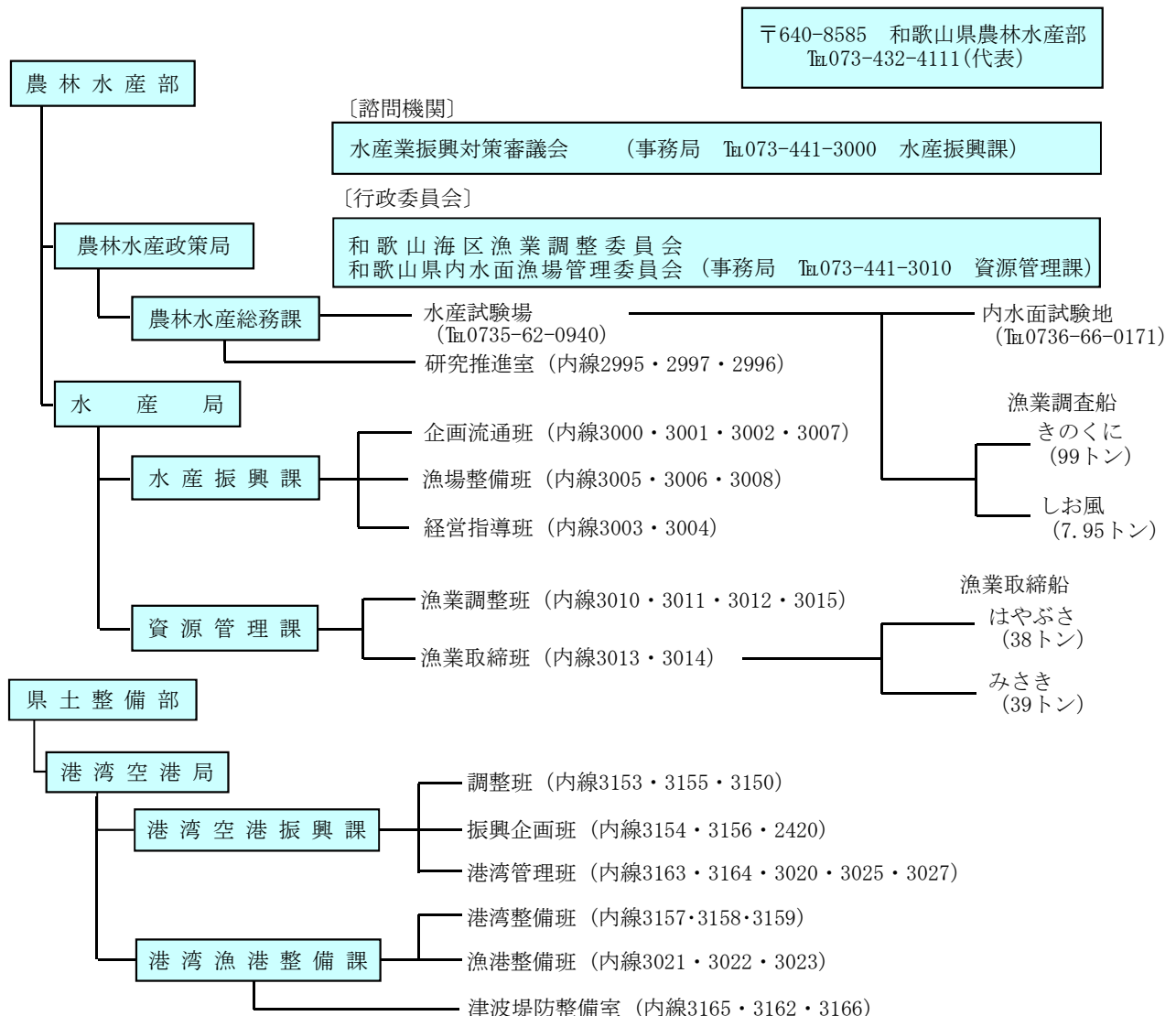
チリメンモンスター探し



漁港見学

III 組 織 等

(1) 和歌山県水産行政機構



〔出先機関〕

海草振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL073-441-3385
有田振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0737-64-1273
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	TEL0737-64-1284
	工務課	河港グループ	TEL0737-64-1272
日高振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0738-24-2946
	用地・管理課	管理グループ	TEL0738-24-2931
	河港課	港湾・漁港グループ	TEL0738-24-2968
西牟婁振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0739-22-1443
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	TEL0739-26-7949
	工務課	河港グループ	TEL0739-26-7925
東牟婁振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0735-29-2011
	串本建設部管理保全課	管理グループ、保全グループ	TEL0735-62-0755
	串本建設部工務課	河港グループ	TEL0735-62-0755
	新宮建設部管理保全課	管理グループ、保全グループ	TEL0735-21-9654
	新宮建設部工務課	港湾・漁港グループ	TEL0735-21-9625
那賀振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0736-61-0025
伊都振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0736-33-4930
和歌山下津港湾事務所	総務管理課・工務課		TEL073-431-7266

(公財) 和歌山県栽培漁業協会 (事務局 TEL073-459-1225)
(北部栽培漁業センター ")
(南部栽培漁業センター TEL0735-67-7770)

(2) 水産関係予算（当初予算）

（単位：千円）

科目		年度	H21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
水産局	水産業総務費		1,208,682	1,188,300	1,164,045	1,156,744	1,147,680	1,150,071	437,995	439,123	474,717	475,153
	水産業振興費		510,728	103,449	123,301	89,804	90,565	156,926	84,279	80,181	101,457	107,508
	水産業協同組合指導費		7,210	8,016	7,002	22,509	19,816	18,869	14,511	13,919	7,757	1,683
	漁業調整費		33,502	41,805	49,442	49,976	32,216	34,291	34,208	25,430	17,660	17,553
	漁業取締費		82,789	24,680	67,842	112,241	77,641	96,959	256,727	351,033	121,081	49,215
	漁業構造改善費		232,654	239,697	257,843	198,020	310,541	302,891	331,293	375,096	381,235	926,384
	試験場費（水産試験場）		342,139	343,334	326,603	332,419	323,654	303,887	302,832	269,789	266,124	307,688
	計		2,417,704	1,949,281	1,996,078	1,961,713	2,002,113	2,063,894	1,461,845	1,554,571	1,370,031	1,885,184
港湾空港局	水産業総務費		54,273	72,977	65,432	92,685	74,464	80,181	85,372	84,335	63,790	61,872
	漁港管理費		16,341	16,817	22,910	22,815	23,284	21,755	25,639	26,275	25,206	24,283
	漁港建設費		3,536,090	2,132,460	2,407,360	2,006,474	1,955,835	1,985,382	1,999,755	2,366,026	1,917,817	1,712,891
	漁港施設災害復旧費		125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400
	計		3,732,104	2,347,654	2,621,102	2,247,374	2,178,983	2,212,718	2,236,166	2,602,036	2,132,213	1,924,446
合 計			6,149,808	4,296,935	4,617,180	4,209,087	4,181,096	4,276,612	3,698,011	4,156,607	3,502,244	3,809,630
沿岸漁業改善資金特別会計			103,124	402,719	103,146	102,649	102,413	102,380	102,333	102,225	102,155	160,687



調査船「きのくに」平成8年11月竣工
総トン数99トン



漁業取締船「みさき」平成14年7月竣工
総トン数39トン 最大速力45.8ノット



漁業取締船「はやぶさ」平成28年12月竣工
総トン数38トン 最大速力36.0ノット

(3) 水産団体

ア 漁業協同組合等の概況 (ア) 海面漁業協同組合

(平成28年度会計)

組 合 名		組 合 員			理事	監事	職員	電 話	出資金 (千円)	販売事業 取扱高 (千円)	製氷冷蔵 取扱高 (千円)	漁業自営 販売高 (千円)
		正 (人)	准 (人)	計 (人)								
和歌山市 海南市	加 太	99	6	105	7	3	4	073-459-0062	205,000	187,304	1,775	0
	西 脇	24	28	52	5	2	0	073-455-1832	806	68,929	196	0
	雑賀崎	65	2	67	7	2	5	073-444-2282	28,008	337,594	3,834	0
	田 野 浦※1	22	1	23	5	2	1	073-444-0867	12,210	0	958	0
	和 歌 浦	26	8	34	5	2	0	073-445-1621	3,000	66,419	2,520	0
	海 南 市	84	97	181	9	3	0	073-492-2117	7,320	67,160	0	0
	戸 坂※1	23	45	68	5	2	0	073-492-2528	9,374	0	0	0
有田市	有田箕島	471	122	593	19	5	8	0737-83-5555	83,574	1,845,725	41,295	113
有田郡	湯 浅 湾	142	246	388	12	3	5	0737-62-4581	79,512	475,242	11,316	0
御坊市 日高郡	紀州日高	451	1,110	1,561	15	4	21	0738-22-0451	385,799	987,838	48,215	55,892
	由 良 町	33	50	83	5	2	6	0738-65-1025	15,222	367	3,202	6,837
	比 井 崎	87	354	441	6	2	5	0738-64-2231	96,614	88,143	23,876	12,689
	三 尾	31	193	224	5	2	2	0738-62-2201	34,350	127,822	1,013	2,269
田辺市 西牟婁郡	和歌山南	373	391	764	9	3	29	0739-22-8520	144,933	781,819	59,048	382,430
	新 庄	43	314	357	6	2	1	0739-22-2057	7,497	2,210	0	4,830
	堅 田	143	11	154	8	2	185	0739-42-3347	29,550	0	0	860,982
東牟婁郡	和歌山東	553	1,427	1,980	13	3	42	0735-62-0080	344,800	1,196,991	872,139	49,003
	太 地 町	143	231	374	6	3	16	0735-59-2340	13,402	345,113	40,031	79,793
	紀州勝浦※2	52	20	72	5	2	0	0735-52-0951	12,400	0	0	0
	宇 久 井	47	41	88	6	3	5	0735-54-0008	39,940	473,763	5,713	389,843
新宮市	三 輪 崎	32	16	48	5	2	2	0735-31-7019	16,820	85,408	3,331	0
	新 宮	44	25	69	6	2	1	0735-22-8622	600	69,568	0	0
合 計		2,988	4,738	7,726	169	56	338		1,570,731	7,207,415	1,118,462	1,844,681

※1 H29.4合併(和歌山北漁業協同組合)

※2 H28.7設立

(イ) 内水面漁業協同組合

(平成28年度会計)

組 合 名	組 合 員			理 事	監 事	職 員	電 話	出資金	放流量(29年度)	
	正	准	計						アユ	アマゴ
	人	人	人	人	人	人		千円	kg	尾
玉 川	212	41	253	13	3	1	0736-54-4640	506	7,256	16,000
紀ノ川	503	19	522	14	3	3	0736-66-9111	9,985	840	4,000
貴志川	104	687	791	19	2	1	073-495-2114	3,122	1,190	25,200
有田川	728	0	728	5	2	1	0737-52-4863	3,770	5,700	49,334
日高川	945	0	945	12	3	0	0738-52-0224	75,600	8,661	233,300
切目川	209	0	209	6	2	0	0738-42-0217	209	160	—
南部川	60	135	195	6	2	0	0739-74-2948	195	100	—
富田川	98	6	104	5	3	0	0739-47-0710	1,240	1,300	22,800
日置川	332	61	393	13	3	1	0739-53-0023	1,179	4,180	60,000
古座川	427	153	580	8	2	1	0735-72-3800	1,192	1,900	10,350
七 川	77	86	163	7	2	1	0735-77-0550	815	800	20,000
太田川	189	0	189	13	3	0	0735-58-0010	945	400	—
熊野川	1,310	0	1,310	12	2	0	0735-21-4193	1,310	12,700	67,000
合 計	5,194	1,188	6,382	133	32	9		100,068	45,187	507,984

(ウ) 水産加工業協同組合

(平成28年度会計)

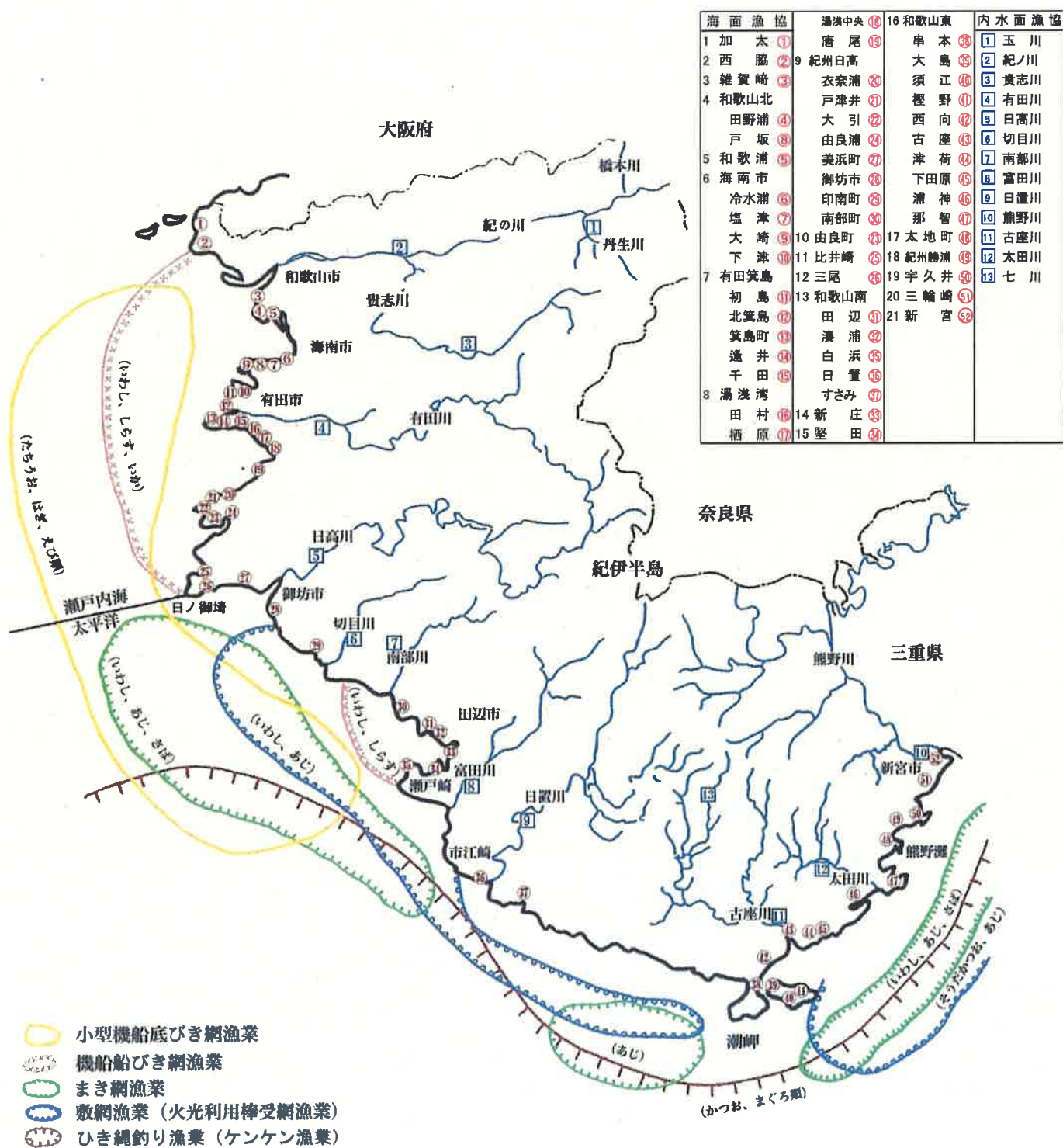
組 合 名	組 合 員			理事	監事	職員	電話番号	所 在 地	出資金
	正	准	計						
和歌山県水産加工業協同組合	19	0	19	6	2	0	0737-63-4690	〒643-0005 有田郡湯浅町大字栖原805	千円 2,520

イ 漁業関係連合会等

(平成30年4月2日現在)

団 体 名	郵便番号	所 在 地	代 表 者	電 話 番 号
和歌山県漁業協同組合連合会	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	代表理事会長 木 下 吉 雄	073-431-5101
和歌山県内水面漁業協同組合連合会	649-6112	紀の川市桃山町調月32-3 内水面試験地内	代表理事会長 大 杉 達	0736-66-0477
全国漁業信用基金協会 和歌山支所	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	理 事 嶋 田 栄 人	073-432-4800
日本漁船保険組合 和歌山県支所			支 所 長 濱 端 一 生	073-422-8883
全国合同漁業共済組合 大阪・和歌山事務所			所 長 海 野 三代治	073-433-3470
(一社)和歌山県漁業相互共済会			会 長 理 事 森 口 康 弘	
全国共済水産業協同組合連合会 和歌山県事務所			所 長 福 井 隆	073-428-2363
(公財)和歌山県栽培漁業協会	640-0103	和歌山市加太1767-1	理 事 長 木 下 吉 雄	073-459-1225
なぎさ信用漁業協同組合連合会 和歌山営業本部	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁33	本 部 長 中 田 博 也	073-432-0761

和歌山県の漁場概念図



私たちの暮らしをうるおす魚介類は このような漁法でとられています。

和歌山県は、紀伊半島の西部に位置しています。四国との間に、魚の宝庫といわれる紀伊水道をはさみ、昔から海と大きなかかわりを持ってきました。

本県の海域は、比較的穏やかな内海性の瀬戸内海、黒潮の影響を強く受ける外洋性の太平洋に分けられ、それぞれの海域の特性に合わせ、様々な種類の漁業が行われています。

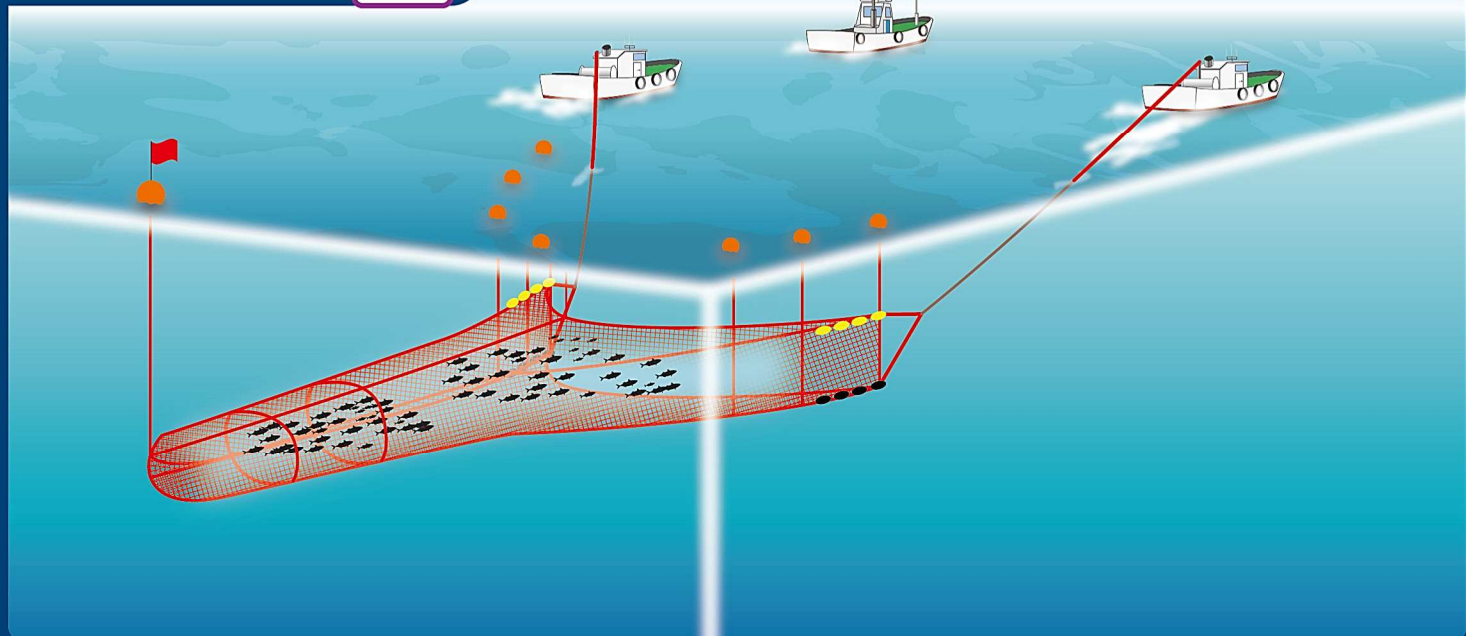
瀬戸内海海域では、一本釣り漁業、小型機

船底びき網漁業、機船船びき網漁業などが行われています。

また、太平洋海域では、ひき縄釣り漁業、はえ縄漁業、一本釣り漁業のほか、まき網漁業、定置網漁業、敷網漁業、刺網漁業などが行われています。

普段、私たちが食べている魚がどのようにして獲られているのか、みんなで一緒にふりかえってみましょう。

機船船びき網漁業



概要

袋状の網を船でひいて魚を獲る漁法です。

2隻の網船と魚探船(運搬船)の計3隻の船で漁を行います。

漁法の説明

- 1、魚探船が魚の群れを探します。
- 2、魚の群れを見つけると、2隻の網船が魚の群れに向かって網をひきます。
- 3、網をひく時間は通常、1時間～1.5時間です。

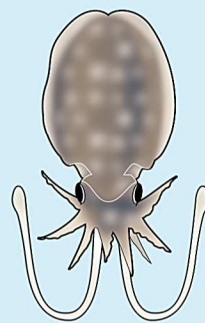
漁期

周年(盛漁期 春、秋)

漁獲物

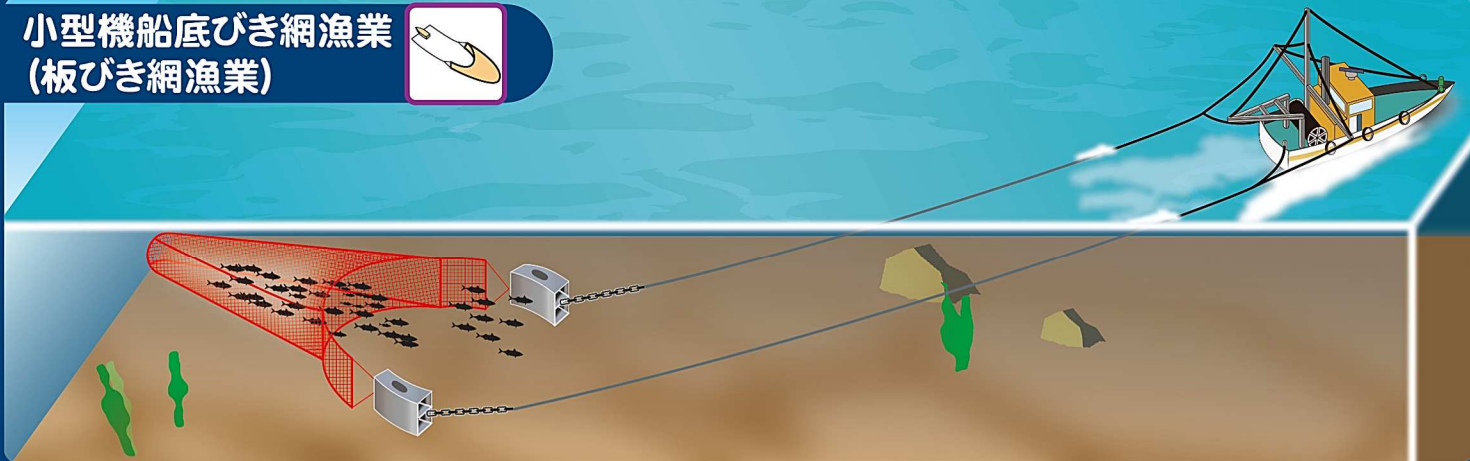


シラス



シリヤケイカ

小型機船底びき網漁業 (板びき網漁業)



概要

網の口を広げるための「開口板」をつけた袋状の網を船でひき、海底にいる魚を獲る漁法です。

漁法の説明

- 1、船の後ろから網を海に投げ入れます。
- 2、魚の群れを探しながら、網をひきます。
- 3、網をひく時間は約1時間です。
- 4、昼間に操業する場合は、午前4時頃に出港して、午後5時頃に帰港します。

※夜間に操業する場合は、午後2時頃に出港して翌日の午前3時頃に帰港します。

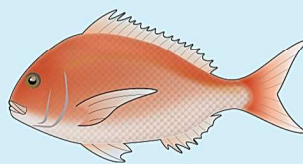
漁期

周年

漁獲物



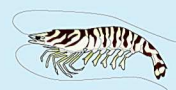
タチウオ



マダイ

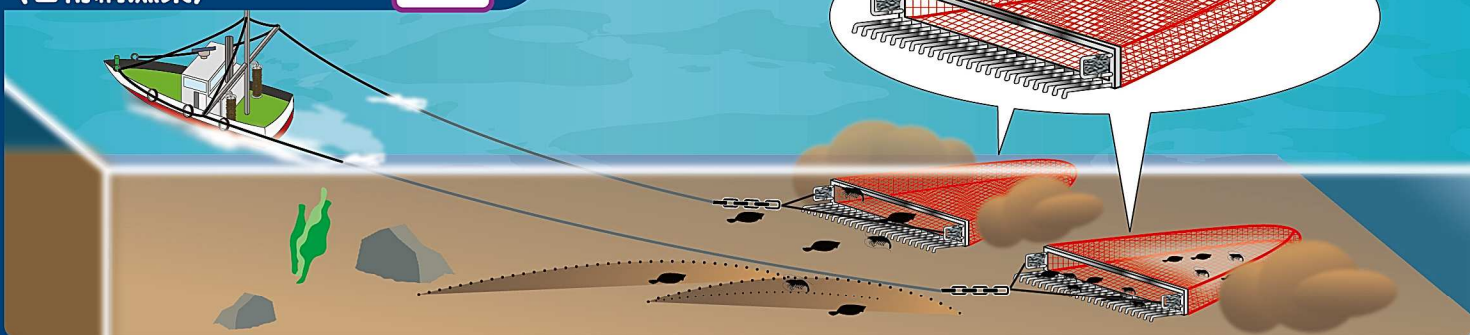


ハモ



エビ類

小型機船底びき網漁業 (石柙網漁業)



概要

鉄の枠と石のおもりをつけた袋状の網を海に沈め、船でひき、海底をかきおこして魚を獲る漁法です。

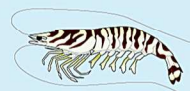
漁法の説明

- 1、鉄の枠をつけた網を海底に沈め、ワイヤーでひきます。
- 2、鉄枠の下側についた鉄の爪が海底をかきおこし、エビやカレイなどをとります。
- 3、網をひく時間は約45分です。

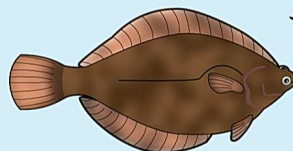
漁期

9月～翌年5月

漁獲物



エビ類

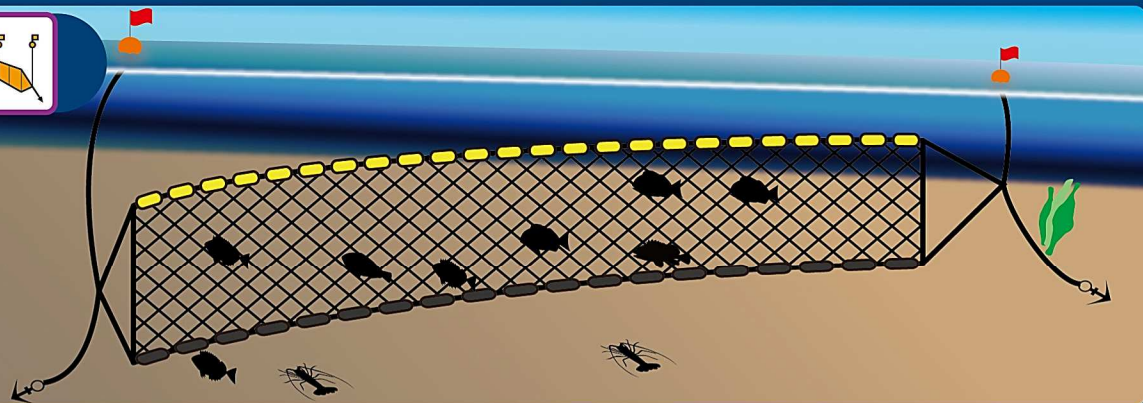
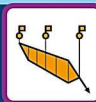


カレイ



アカシタビラメ

さしあみ
刺網漁業
(固定式刺網漁業)



概要

めあひ
目合の異なる網地を2～3枚重ねた網を魚の通り道に仕掛け、魚を絡ませて獲る漁法です。

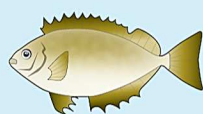
漁法の説明

- 1、岩場へゆっくり船を進め、網を繰り出します。
- 2、夕方までに網を仕掛け、翌朝にひきあげます。

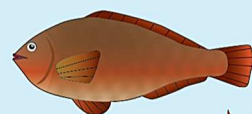
漁期

9月～翌年4月

漁獲物



アイゴ



ブダイ



メジナ

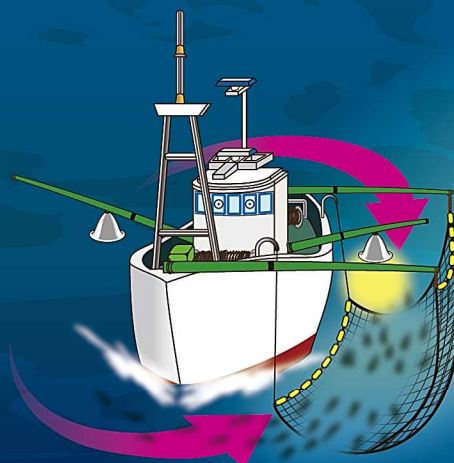


カサゴ



イセエビ

しきあみ
敷網漁業
(火光利用棒受網漁業)



概要

あか
灯りで魚の群れを網の上に誘い、魚をすくい取る漁法です。

漁法の説明

- 1、あか
灯りで魚を集めます。
- 2、魚が集まっている場所の反対側に網をはります。
- 3、あか
灯りを網側に移し、魚を網の中へ移動させます。
- 4、網をすくいあげます。

漁期

4月～11月(盛漁期7月～10月)

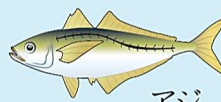
漁獲物



ソウダガツオ



イワシ

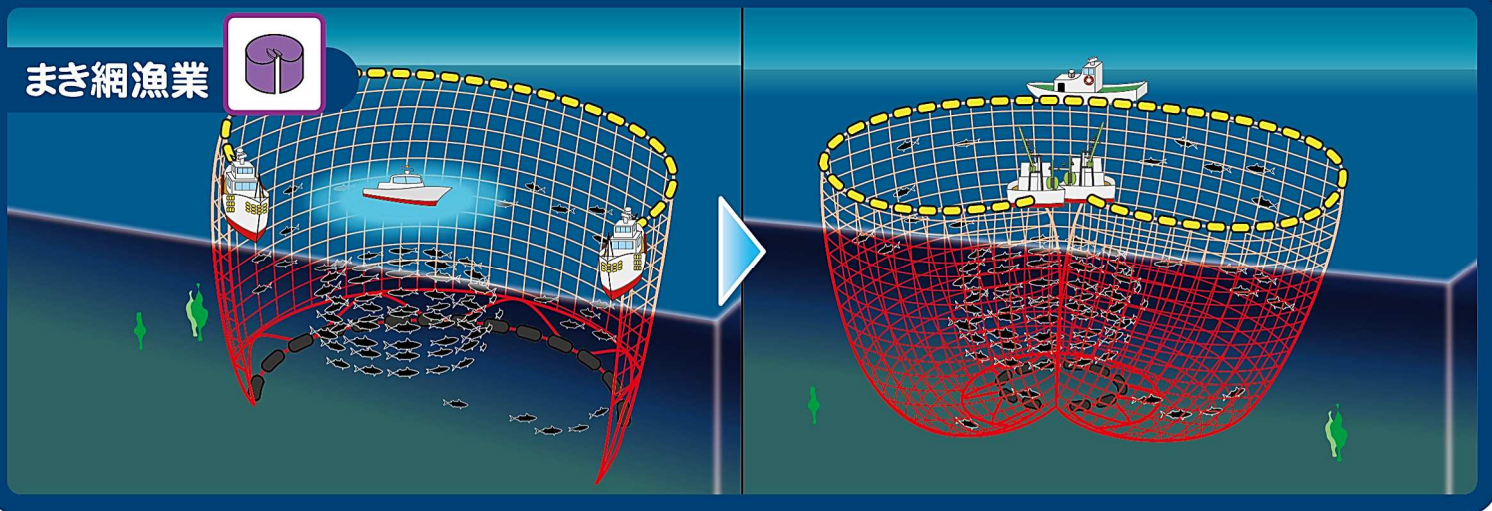


アジ



サバ

まき網漁業



概要

あかりで集めた魚の群れを網で取り囲み、魚を獲る漁法で、網船、魚探船（灯船）、運搬船など4～7隻で船団を組んで漁を行います。

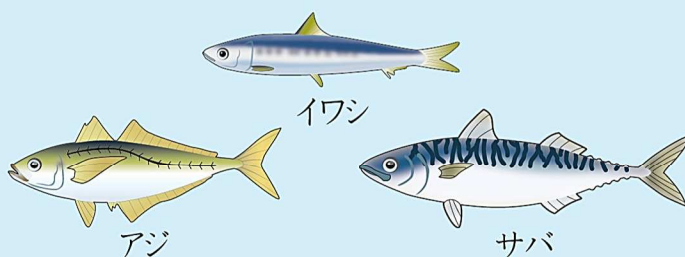
漁法の説明

- 1、魚探船が魚の群れを探し、灯りで魚を集めます。
- 2、網船は網で魚の群れを取り囲み、網の下部を巾着のようにしぼってあげます。
- 3、魚を運搬船に積み、港へ運びます。

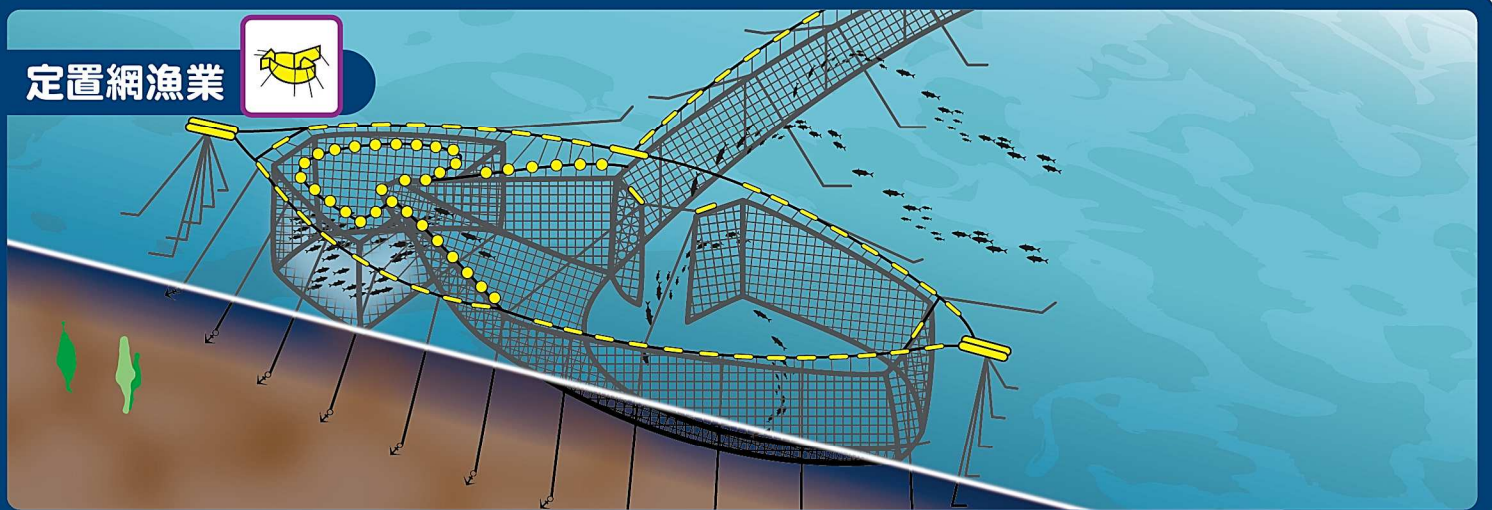
漁期

周年（盛漁期3月～10月）

漁獲物



定置網漁業



概要

魚の通り道に大型の網を設置し、魚を誘導して獲る漁法です。

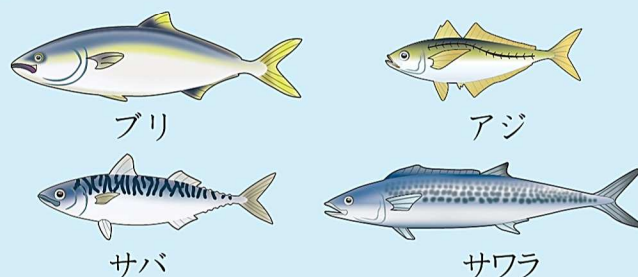
漁法の説明

- 1、海に網を設置し、魚が入るのを待ちます。
- 2、垣網に沿って魚群が沖側の囲網（運動場）に誘導され、登網を通過して箱網に落ちます。
- 3、通常、朝夕2回、網をあげます。

漁期

周年

漁獲物



ひき縄釣り漁業 (ケンケン魚)



概要

船を走らせながら、餌にみせかけた擬餌針をつけた釣糸を複数ひいて、魚を獲る漁法です。
擬餌針を魚の遊泳層まで沈めるために、潜航板を使用します。

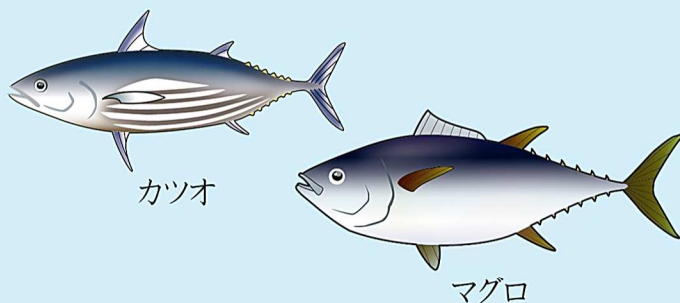
漁法の説明

- 1、1本のサオに1～3本の釣糸をつけ、船を走らせながら釣糸をひいて釣ります。
- 2、魚がかかると潜航板が反転して水面上に浮き上がるので、釣糸をたぐって魚を獲ります。

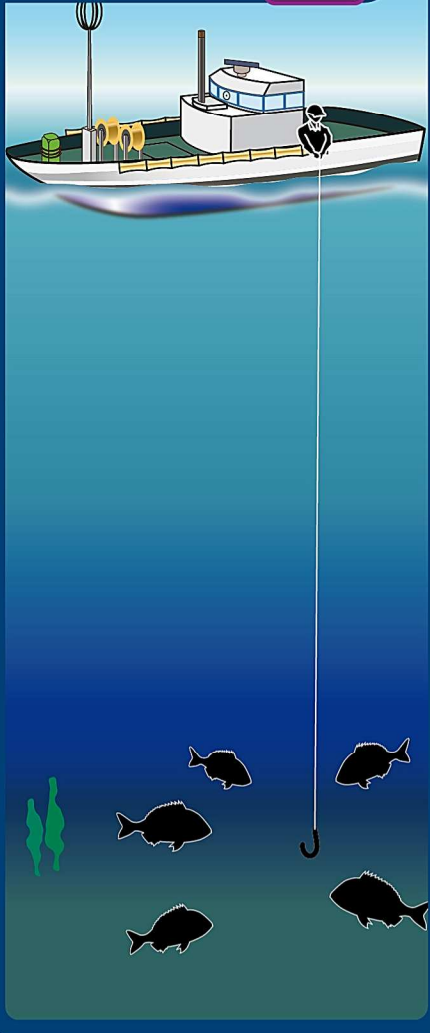
漁期

カツオ 2月～5月
マグロ 1月～3月

漁獲物



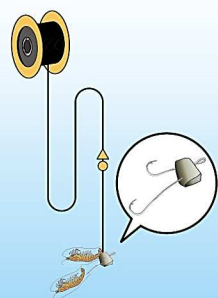
一本釣り漁業



概要

対象魚の遊泳層に合わせて釣針をおろし、魚を釣り上げる漁法です。

タイ一本釣り (カブラ釣り)



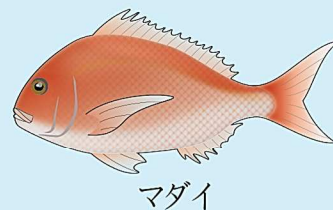
漁法の説明

- 1、餌(生きたエビ等)をつけた釣針を海底までおろします。
- 2、タイの泳いでいる深さに釣針をおろし釣り上げます。

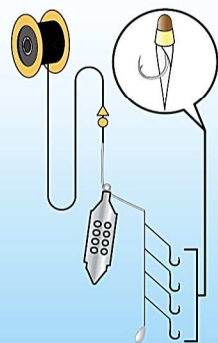
漁期

春、秋

漁獲物



アジ・イサキ 一本釣り



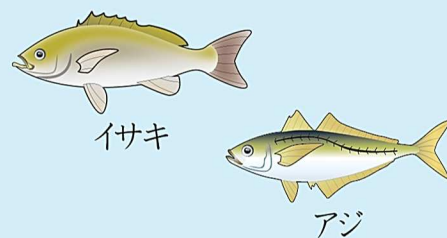
漁法の説明

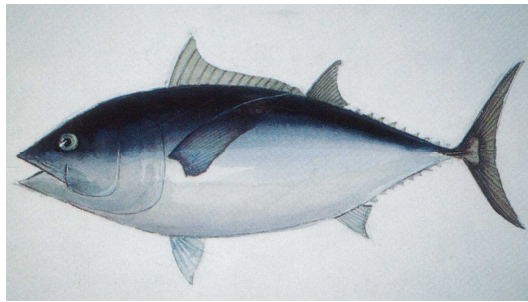
- 1、魚を集める餌をカゴに入れ水中でまきます。
- 2、餌にみせかけた擬餌針で魚を誘い釣りあげます。

漁期

周年

漁獲物





県の魚「まぐろ」
(昭和62年制定)

(平成30年6月発行)